

第五次鳴門市総合計画

実施計画

平成23年(2011年)度～平成25年(2013年)度

平成23年度実績まとめ

平成24年 9月

鳴 門 市



目 次

I 実施計画の実績の取りまとめについて	1
II 総合計画体系図	2
III 実施計画実績 総括表	5
IV 実施計画実績	6
第1章 健康で安心して暮らせる鳴門づくり	6
第1節 子どもいきいき元気都市 になると	6
第2節 ひとにやさしいいきがい都市 になると	9
第2章 安全で快適な環境の鳴門づくり	18
第1節 安全・安心都市 になると	18
第2節 資源循環都市 になると	23
第3章 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	29
第1節 明日を担う教育都市 になると	29
第2節 自己実現都市 になると	35
第4章 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	39
第1節 活力都市 になると	39
第2節 観光発信！魅力都市 になると	49
第5章 分権社会に向けた新しい鳴門づくり	53
第1節 新しいかたち・市民参加都市 になると	53
第2節 行政・品質向上都市 になると	58

I 実施計画の実績の取りまとめについて

策定基準日：平成24年4月1日

- 1 本市では、第五次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定している。
実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成23年度末時点での進捗状況をまとめたものである。
- 2 個別の各事業について、上段には平成23年度実施計画の内容及び備考、下段には平成23年度の実績【進捗状況・実施内容・決算見込み・計画通りできなかった理由】を表記した。
上段のH23事業費の欄は、平成23年度の当初予算額を示しており、なお、補正及び前年度からの繰越などにより、H23事業費を決算見込みが上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、以下のとおり最終事業費として（ ）書きで記載した。

- (1) 事業費 →平成23年度当初予算額
- (2) 最終事業費 →決算見込額+平成24年度への繰越額
- (3) 決算見込額 →平成23年度歳出決算見込み額
(平成22年度からの繰越決算見込額を含む)

- 3 平成22年度から23年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を決算見込みに含めるとともに、その額を決算見込みの下段に『 』書きで表記した。
なお、平成23年度から平成24年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで記載した。

なお、「進捗状況」欄の区分は次のとおりとする。

- (1) 前倒し実施 →平成24年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり →平成23年度の取り組み目標を達成できた
- (3) 未達成 →平成23年度の計画内容を達成できなかった
- (4) 未着手 →平成23年度に着手できなかった
- (5) 完了・終了 →平成23年度で事業が完了又は終了した

注) 記載内容について(実施計画部分は、平成23年度～25年度実施計画策定時の内容となる)

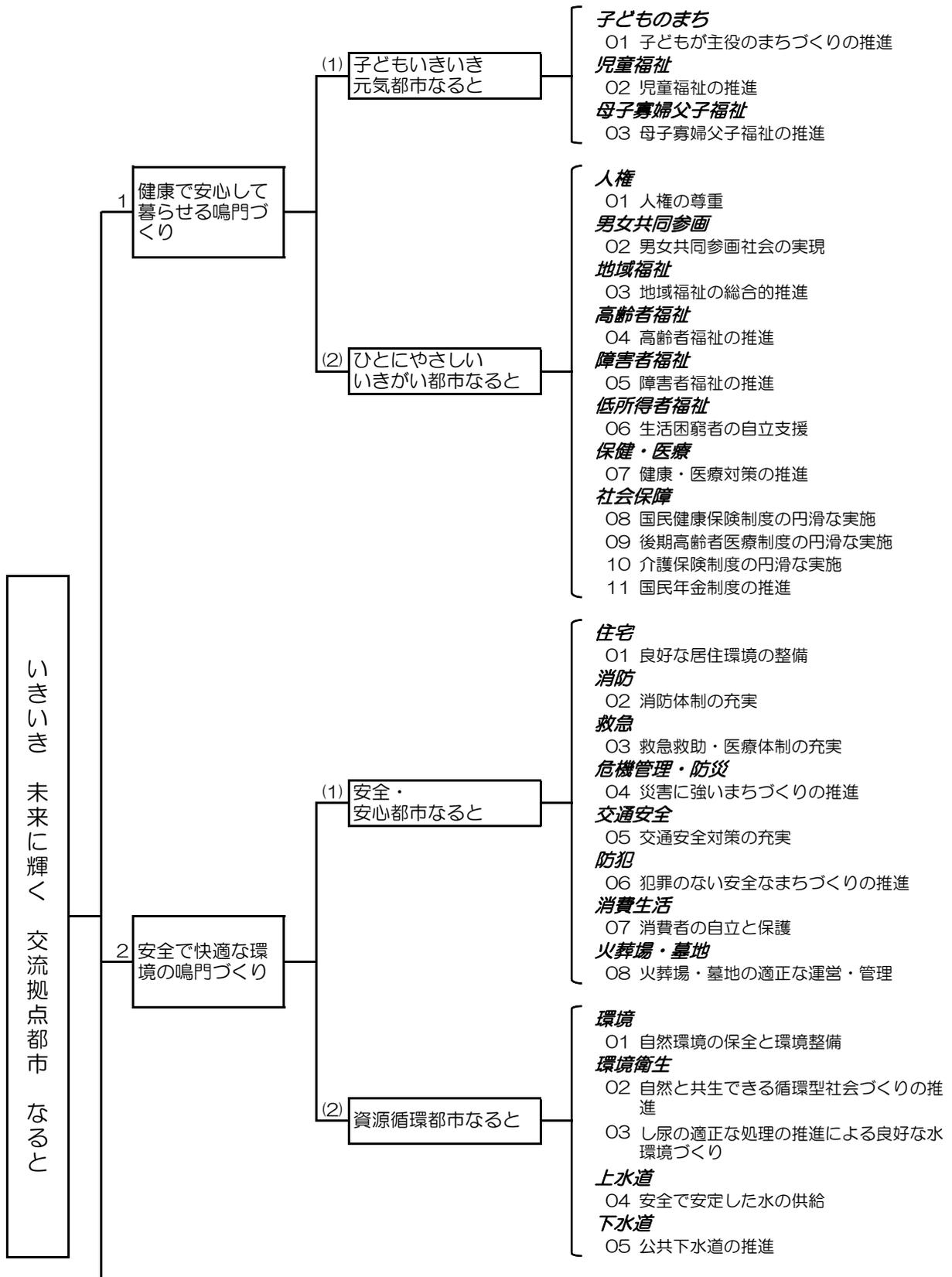
- (1) 事業名欄に「新」とあるのは、平成23年度以降の新規事業を表す。
- (2) 事業名欄に「重〇ー△」とあるのは、重点施策に位置付けられている事業を表す。
- (3) 事業名欄に「マ」とあるのは、市長マニフェスト該当事業を表す。
- (4) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
 - ①平成23年度当初予算額
 - ②「ー」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど
- (5) 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、計画どおりできなかった理由を記入する。

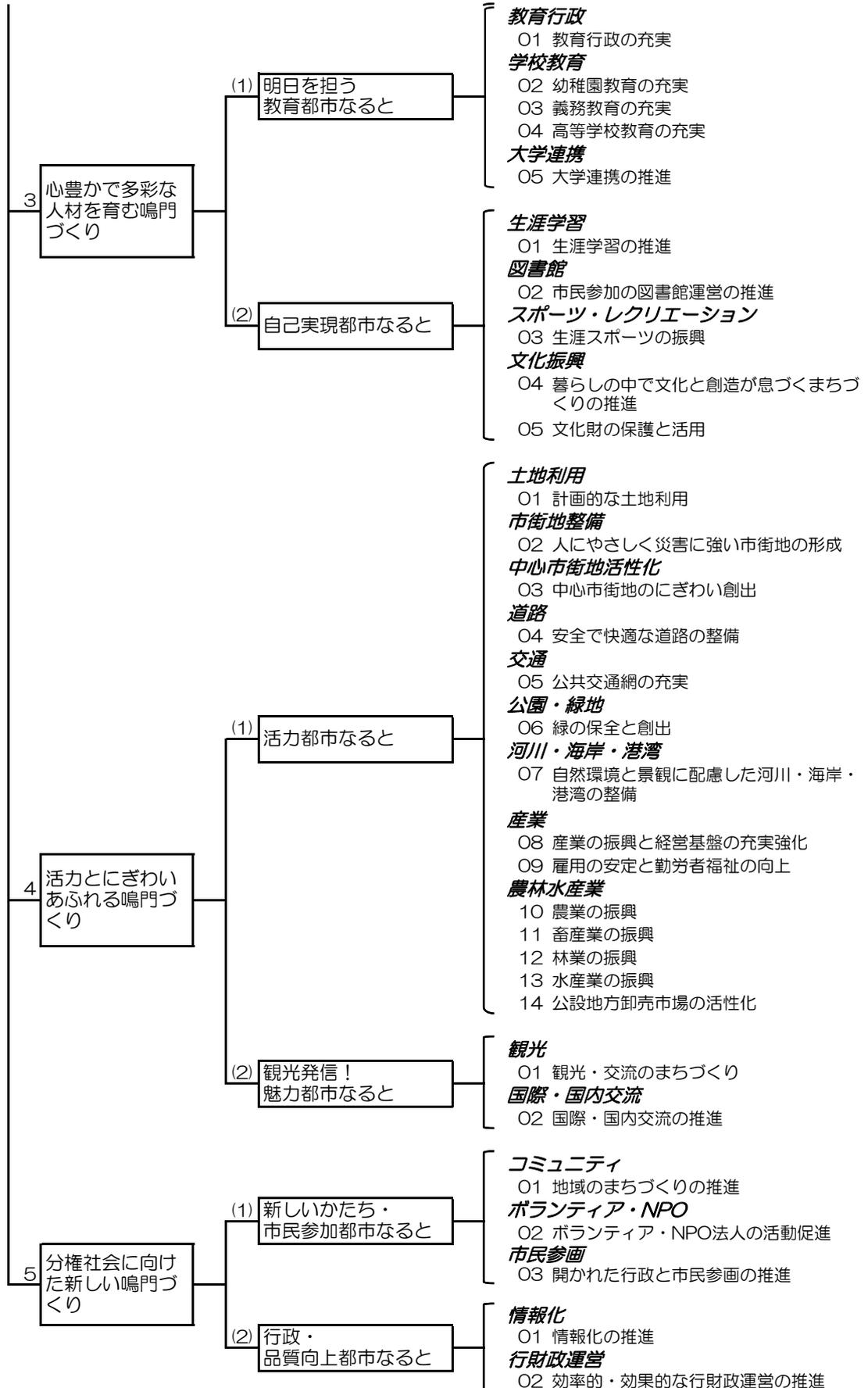
Ⅱ 総合計画体系図

【将来都市像】 【基本政策(大項目)】

【政策(中項目)】

【小項目・施策】





【重点施策】

1 健康で安心して暮らせる鳴門づくり

- ① 子どもが主役のまちづくりの推進
- ② 児童の健全育成と保育サービスの質の向上
- ③ 子育て家庭への支援
- ④ 要保護児童への支援
- ⑤ 人権教育・啓発、男女共同参画社会の推進
- ⑥ 高齢者の生きがいと健康づくり、地域支援事業の推進
- ⑦ 障害者福祉の推進
- ⑧ 健康・医療対策の推進

2 安全で快適な環境の鳴門づくり

- ① 市営住宅ストック総合活用計画の推進
- ② 木造住宅耐震診断・耐震改修支援事業の推進
- ③ 消防力の強化
- ④ 救急救助・医療体制の充実
- ⑤ 危機管理・防災意識の高揚と防災体制の強化
- ⑥ 情報伝達体制の強化
- ⑦ 広域応援体制の整備と強化
- ⑧ 公共施設等の耐震化の推進
- ⑨ 防災備蓄品の整備
- ⑩ 防犯対策の推進
- ⑪ 環境にやさしい諸施策の推進
- ⑫ ごみの減量化対策等の推進
- ⑬ 不法投棄対策の強化
- ⑭ 環境教育・学習の拠点、リサイクルプラザの運営
- ⑮ 旧ごみ焼却施設の跡地利用の検討
- ⑯ 合併処理浄化槽の設置促進
- ⑰ 公共下水道の整備促進

3 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり

- ① 安全で安心な教育環境の整備充実
- ② 学校給食の充実と食育の推進
- ③ 学校（園）の適正規模・適正配置の推進
- ④ 預かり保育による子育て支援の推進
- ⑤ 環境教育の充実
- ⑥ 特別支援教育の充実
- ⑦ 大学連携の推進
- ⑧ 生涯学習の推進
- ⑨ 生涯スポーツの振興
- ⑩ 文化・芸術活動の推進
- ⑪ 文化財の保護と活用の推進

4 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり

- ① 都市計画マスタープランの見直し
- ② 中心市街地のにぎわい創出
- ③ 幹線道路、生活道路、橋梁の整備
- ④ 都市公園の整備と利用促進
- ⑤ 河川・海岸の整備推進
- ⑥ 地場産業の育成及び振興
- ⑦ 企業誘致の推進
- ⑧ 就業機会の拡大と労働力の確保
- ⑨ 農・漁業経営の安定化とブランド化の推進
- ⑩ 農村環境の整備
- ⑪ 漁場・漁港環境の整備
- ⑫ 産直市を通じた地産地消の推進
- ⑬ 観光・交流のまちづくりの推進
- ⑭ 国際・国内交流の推進

5 分権社会に向けた新しい鳴門づくり

- ① コミュニティ活動の推進
- ② ボランティア・NPO法人の活動促進
- ③ 自治基本条例の制定
- ④ 出前市長室の開催と広報広聴業務の充実
- ⑤ 公正の確保と透明性の向上
- ⑥ 広域行政の推進
- ⑦ 電子自治体の推進
- ⑧ 財政の健全化
- ⑨ 行政改革の推進
- ⑩ 人材育成の充実

Ⅲ 実施計画実績 総括表

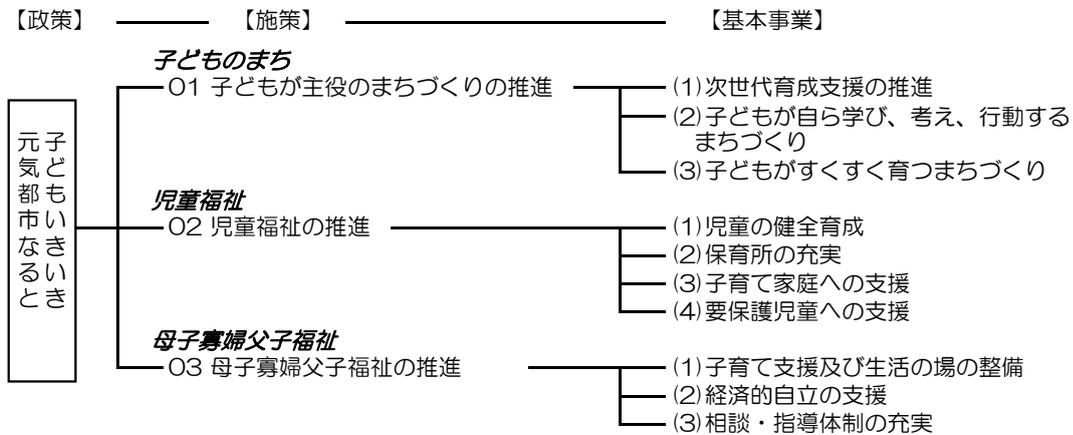
(単位：千円)

項 目	平成23年度事業数	平成22年度から23年度への繰越	平成23年度事業費			進捗状況				
		繰越決算見込み額	計画額 (当初予算額)	最終事業費 (H24への繰越を含む)	決算見込み額 (H22からの繰越を含む)	前倒し 実施	計 画 どおり	未達成	未着手	完了 終了
1 健康で安心して暮らせる鳴門づくり	34	0	668,731	619,033	619,033	1	30	1	0	2
(1) 子どもいきいき元気都市 なる	9	0	205,124	238,695	238,695	1	8	0	0	0
(2) ひとにやさしいいきがい都市 なる	25	0	463,607	380,338	380,338	0	22	1	0	2
2 安全で快適な環境の鳴門づくり	31	333,308	1,114,954	1,393,956	895,951	0	22	8	0	1
(1) 安全・安心都市 なる	15	112,973	480,150	561,900	408,125	0	12	3	0	0
(2) 資源循環都市 なる	16	220,335	634,804	832,056	487,826	0	10	5	0	1
3 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	29	934,223	745,226	1,625,720	1,312,203	0	24	1	0	4
(1) 明日を担う教育都市 なる	15	934,223	703,480	1,584,812	1,271,295	0	11	1	0	3
(2) 自己実現都市 なる	14	0	41,746	40,908	40,908	0	13	0	0	1
4 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	40	5,928	410,322	397,663	314,601	1	34	1	0	4
(1) 活力都市 なる	29	5,928	392,098	378,977	295,915	1	24	1	0	3
(2) 観光発信！魅力都市 なる	11	0	18,224	18,686	18,686	0	10	0	0	1
5 分権社会に向けた新しい鳴門づくり	31	0	65,251	62,056	62,056	0	29	0	0	2
(1) 新しいかたち・市民参加都市 なる	15	0	36,716	37,819	37,819	0	14	0	0	1
(2) 行政・品質向上都市 なる	16	0	28,535	24,237	24,237	0	15	0	0	1
1 健康で安心して暮らせる鳴門づくり	34	0	668,731	619,033	619,033	1	30	1	0	2
2 安全で快適な環境の鳴門づくり	31	333,308	1,114,954	1,393,956	895,951	0	22	8	0	1
3 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	29	934,223	745,226	1,625,720	1,312,203	0	24	1	0	4
4 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	40	5,928	410,322	397,663	314,601	1	34	1	0	4
5 分権社会に向けた新しい鳴門づくり	31	0	65,251	62,056	62,056	0	29	0	0	2
合 計	165	1,273,459	3,004,484	4,098,428	3,203,844	2	139	11	0	13

※「最終事業費」：決算見込み額+平成24年度への繰越額（総額：894,584千円）

IV 実施計画実績

第1章 健康で安心して暮らせる鳴門づくり 第1節 子どもいきいき元気都市 なると



【01 子どもが主役のまちづくりの推進－(3)子どもがすくすく育つまちづくり】 (単位：千円)

No.69	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-①			
	子どものまち推進事業	「子どものまち宣言」の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。また、子どもたちに対して様々な体験活動の機会の提供を図る。	850	
	担当課	子どもいきいき課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	【なると再発見子どもバス】 市内の施設等を見学し、体験活動等を行った。参加者は40人。 【ホリデーフリーバス・バスポート】 利用人数は342人であった。 【子どものまちづくり推進事業】 「第9回子どものまちフェスティバル」は、子どもたちの主体的な体験活動を支援する目的で鳴門のまつりと共同で開催し、人出は過去最高の7,000人であった。	419	

【02 児童福祉の推進－(1)児童の健全育成】 (単位：千円)

No.70	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-②			
	放課後児童健全育成事業	仕事などで昼間保護者のいない家庭の児童を対象に学校の余裕教室や児童館等を活用し、児童クラブで実施される放課後健全育成事業を支援する。既存の市内14カ所の児童クラブに加え、新たに大津西児童クラブの開設を行う。	74,002	
	担当課	子どもいきいき課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成23年4月に林崎さくら児童クラブと林崎ひまわり児童クラブが合併し、10月には新たに大津西児童クラブが開設し、市内で14カ所において、小学校児童（1年生～6年生）を対象に実施した。	69,868	

【O2 児童福祉の推進－(1)児童の健全育成 続き】

(単位：千円)

No.71	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	子育て支援体制整備事業 (保育所等巡回相談事業)	育児不安を抱える保護者や軽度の発達障がいが見られる乳幼児を、できるだけ早期に発見し、就学年齢までに関係機関の連携による適切かつ継続的な支援を実施する。	596	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	医師や臨床心理士など関係者と連携し、保護者へのフィードバックや早期療育、就学までに適切な支援につなげていく方法等について検討するとともに、平成23年度は私立では明神善隣館保育所・矢倉保育園・いずみ保育園・里浦ちどり保育所・すくすく保育園・板東みやま保育園、公立では林崎保育所・みどり保育所で巡回相談を実施した。	596	

【O2 児童福祉の推進－(2)保育所の充実】

(単位：千円)

No.72	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-②			
	公立保育所再編事業	保育サービスの充実や効率的な行政運営を進める観点から、公立保育所における保育の質の向上や今後のあり方および方向性を検討する。	-	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	民間移管した4保育園の支援等については、すみれ保育園の施設整備をもって完了したが、国が研究を進めている「子ども・子育て新システム」の動向を注視しながら幼保一体化等について検討した。	-	

No.73	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 重1-②			
	次世代育成支援対策施設整備事業	私立保育所の老朽化に伴う施設整備を支援することにより、乳幼児にとって良い保育環境を提供する。	104,831 最終事業費 (142,018)	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	前倒し実施	里浦ちどり保育所の耐震改修、すみれ保育園の改築にかかる補助金を交付した。 また、平成24年度以降に予定していた岡崎保育所の耐震改修、いずみ保育園の大規模修繕についても、9月補正をすることにより補助金を交付した。	142,018	

【O2 児童福祉の推進－(3)子育て家庭への支援】

(単位：千円)

No.74	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-②			
	ブックスタート事業	絵本を通して親子の絆を深め、子どもの豊かな人間性を育むため、4か月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈り親子で絵本に親しむ環境づくりを進める。	333	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	4か月健診時を活用し、絵本の読み聞かせや絵本との出会いの場を提供し、絵本に親しむ取り組みを年12回実施し、絵本を391人に配布した。	333	

No.75	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-③ ファミリーサポートセンター事業	市内において「育児の援助をしたい人」と「育児の援助を受けたい人」を会員として登録し、会員間による育児の相互援助活動を支援することで、より地域における子育て支援及び仕事と育児の両立等の環境整備を図る。	8,800	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		広く周知活動を行い、平成23年度末において提供会員27名、依頼会員14名、両方会員8名が増加し、登録会員は合計634名、活動件数は2,739件であった。また地域で子育てに関心を持つ人の輪を広げるため、講習会・交流会の開催をした。	8,800	

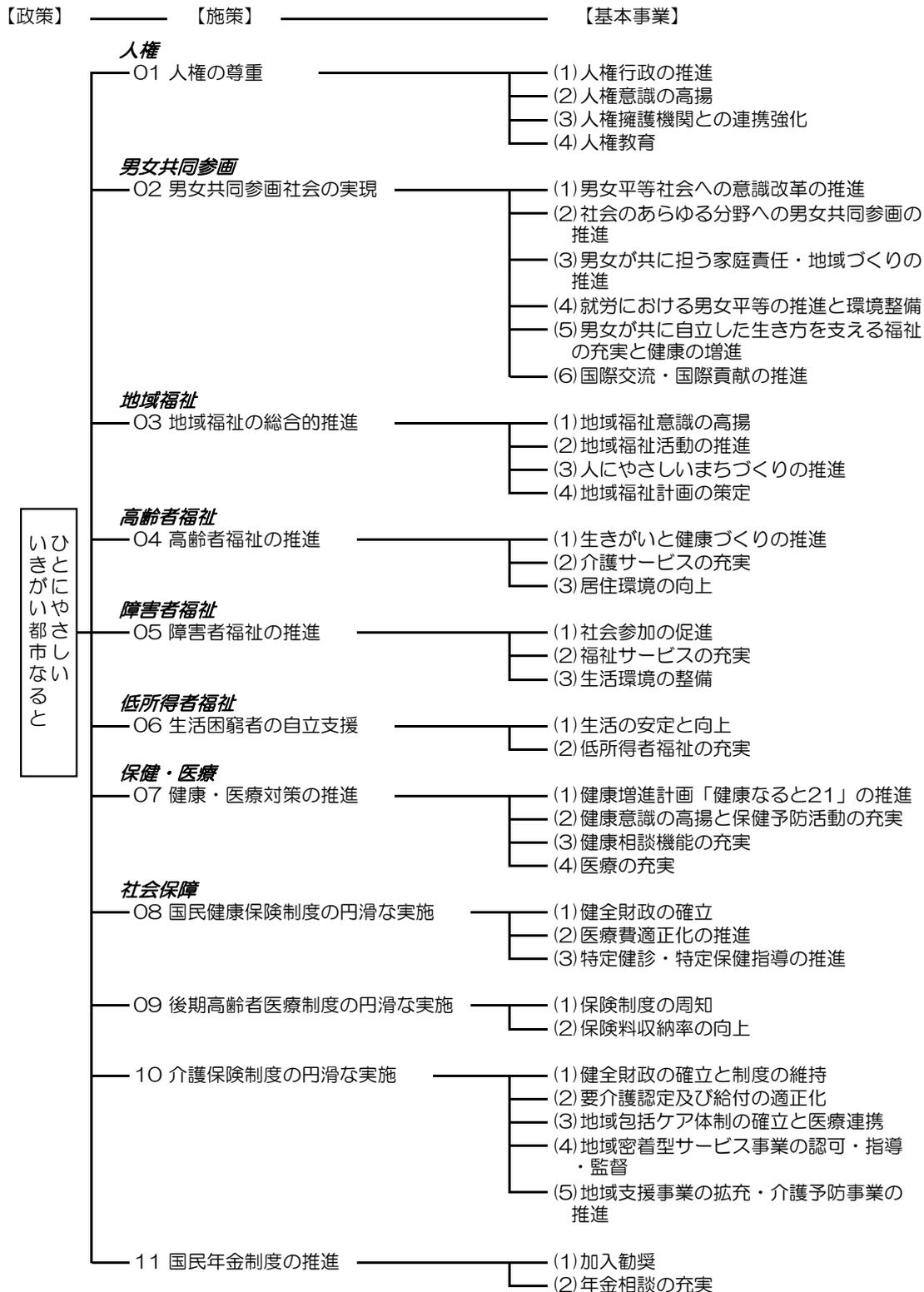
No.76	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ おめでとう赤ちゃん訪問事業	「鳴門市出産・子育てサポーター事業」の一環として、乳児を持つ家庭を全戸訪問し、母子の心身の状況や養育環境などの把握及び悩みや不安に対する助言を行う。支援が必要な家庭には、関係機関等との連携による適切なサービスの提供を図る。	15,600	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		NPO法人「子育て応援団レインボー」に委託事業として、重点分野雇用創出事業を活用した「おめでとう赤ちゃん訪問事業」を実施し、乳児家庭の全戸訪問や出産期の支援、要支援世帯の見守り等を行い、子育て支援を実施した。	15,600	

【O2 児童福祉の推進- (4) 要保護児童への支援】

(単位：千円)

No.63	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 家庭児童相談実施事業	家庭児童相談室を設置し、専従の相談員を置いて、子どもの養育や発達、学校生活、家庭環境等様々な問題について相談を受け、関係機関と連携して解決にあたる。	112 最終事業費 (1,061)	
担当課		人権推進課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		①「女性支援センター」に、家庭児童相談員2人を配置することにより、子ども支援・児童虐待対策等に加え、DV被害者の子どもを含めた母子同時支援を迅速・包括的に実施できる体制を整え、「女性子ども支援センター」として機能を充実させた。 ②民間の一時保護施設との委託契約を結び、DV被害者及びその子どもの早期発見から緊急避難場所の確保・解決・自立までをスムーズに遂行できる体制を確立した。 ③個別ケース会議を毎日実施し、市要保護児童対策地域協議会においても実務者会議・ケース検討会議を行い、関係機関と連携した支援を行った。	1,061	

第2節 ひとにやさしいいきがい都市 なると



【O1 人権の尊重－(2) 人権意識の高揚】

(単位：千円)

No.64	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑥ 人権セミナー開催事業	「人権」や「男女共生」に関して理解と認識を深め、問題意識を持ってもらうとともに男女共同参画社会の実現に向けて活動を推進するリーダーの養成を図ることを目的に人権セミナーを開講する。	219	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	担当課：人権推進課			
計画どおり		「身近な人権」を研修課題に、8月20日、8月27日、10月15日、10月22日の各土曜日に計4回開催し、広く一般市民に啓発することにより人権に対する意識高揚に努めた。	199	

No.66	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑥ 人権文化祭開催事業	保育所、幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示及び講演会などを通じて、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進するため開催する。	993	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	担当課：人権福祉センター			
計画どおり		11月12日から20日までを期間として第38回鳴門市人権文化祭を開催した。期間中には市内7小・中学校の児童・生徒のために見学バスを配車した。また、11月16日には、大麻中学校生の人権劇ビデオを上映したほか、講師を招いて記念講演会を行った。終了後には人権パネルの移動展示を3小学校で実施し、人権意識の高揚及び人権教育・啓発の充実に取り組んだ。	749	

No.149	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑥ 人権地域フォーラム開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、本市と板野郡5町の共催でフォーラムを開催する。	315	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	担当課：生涯学習人権課			
計画どおり		「ひとごと」から「わがこと」へをテーマに一人ひとりの人権感覚・人権意識を高め、人権尊重のまちづくりを推進するために、パネルディスカッション形式で人権問題研修会を実施した。 日時：平成23年8月18日 場所：鳴門地域地場産業振興センター 参加者：280人	312	

No.150	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑤ ヒューマンライツメッセージなると開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、小・中・高・大学生による人権作文の発表や、特別支援学級児童・生徒の作品展及び人権問題講演会を開催する。	249	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	人権作文の発表や、教育サポーターの方を招いて講演会を開催した。また別室では、特別支援学級児童・生徒の作品展を開催した。 日時：平成23年11月29日 場所：鳴門地域地場産業振興センター 参加者：100人		189	

【O1 人権の尊重-(4)人権教育】

(単位：千円)

No.151	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑤ 人権教育研究大会開催事業	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する研究大会を開催する。	632	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成23年11月25日に第一中学校区内の幼・小・中と木津さくらんぼ保育園の各会場で、公開授業・保育が行われ、その後、分科会に分かれて研究討議を行った。		533	

No.152	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑤ 鳴門市人権教育推進協議会支援事業	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を行う。	1,252	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	人権問題研修会の開催及び街頭啓発等を実施した。また企業部会及び地区人権教育推進協議会における研修会や文化祭開催など各種行事の開催支援を行い、市民の人権意識の啓発を促進した。		1,252	

【O2 男女共同参画社会の実現－(5)男女が共に自立した生き方を支える福祉の充実と健康の増進】 (単位：千円)

No.65	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑥	「鳴門パートナーシッププランⅡステージ」に沿った施策を推進し、男女共同参画社会の実現を目指すとともに、DVや児童虐待の救済支援と防止を図るため、これまでの女性支援センター「ばあとな」に、新たに家庭児童相談員を配置し、機能充実した女性子ども支援センター「ばあとな」を設置する。	4,603	
女性支援事業	最終事業費			
			(5,088)	
担当課		人権推進課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	①平成23年4月から鳴門市女性支援センター『ばあとな』に家庭児童相談員を2名配置し、女性子ども支援センターとして相談業務等にあたり、DV被害者女性に加え、その子どもへの支援体制を整えた。 ②民間の一時保護施設との委託契約を結び、DV被害者の早期発見から緊急避難場所の確保・解決・自立までをスムーズに遂行できる体制を確立した。 ③平成24年2月4日に内閣府との共催により「男女共同参画都市宣言記念式典」を県内で初めて実施した。 ④近隣自治体へDV支援業務の連携・推進を働きかけた。		5,088	

【O4 高齢者福祉の推進－(1)生きがいと健康づくりの推進】 (単位：千円)

No.61	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	新重1-⑥	老人福祉法及び介護保険法の規定に基づき、「第5期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（計画期間・平成24～26年度）」を策定する。	3,124	
高齢者事業計画策定事業				
担当課			長寿介護課	
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	策定委員会（全5回）、関係団体等懇談会（意見交換会）、庁内関係課作業部会、パブリックコメントの実施を経て、「第5期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定した。		2,985	

No.62	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ	老人クラブの育成を通じ、高齢者の積極的な地域参加や生きがいづくりを進め、高齢者福祉の増進を図るために運営費を助成する。	3,195	
老人クラブ活性化促進事業				
担当課			長寿介護課	
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	老人クラブに対し、運営費として助成を行うとともに各種支援を行った。また、友愛訪問員と関係団体等が連携してひとり暮らし高齢者等の見守り体制の仕組みづくりについて検討し、モデル実施した。 <支援内容> ①介護予防リーダーのクラブ活動を支援するとともに、市が実施する介護予防事業やサロン等に介護予防リーダーの活動の場を提供。 ②地域包括支援センターとの交流会の開催。 ③老人クラブが実施する介護予防活動（セーフティウォークラリー・体力測定）の支援。 ④介護予防普及研修会の講師の派遣。		3,195	

【05 障害者福祉の推進－(1)社会参加の促進】

(単位：千円)

No.67	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑦ 地域生活支援事業	地域生活支援事業は、在宅者を対象とし、地域の相談支援体制やネットワークの構築、障がい者相談支援事業やコミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援事業などを実施し、障がい者のサポートを行う。	60,048	
担当課		社会福祉課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	必須事業として、相談支援事業、コミュニケーション支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業、日常生活用具給付等事業、任意事業として声の広報制作、手話奉仕員養成講座、障がい者スポーツ・レクリエーション大会、福祉ホーム費助成等の事業を実施した。	53,340	

No.68	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	新重1-⑦ 障害者計画策定事業	障害者基本法及び障害者自立支援法の規定に基づき、「障害者基本計画（計画期間・平成24～29年度）」及び「障害福祉計画（計画期間・平成24～26年度）」をそれぞれ策定する。	2,500	
担当課		社会福祉課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了・終了	鳴門市障害者計画は平成24年度から平成29年度までの6年間を期間とし、障害者基本法第11条第3項に基づき障がい者施策の基本方向を総合的、体系的に定める計画を、第3期障害福祉計画は平成24年度から平成26年度までの3年間を計画期間とし、障害者自立支援法第88条に基づき自立支援給付・地域生活支援事業の事業量やその確保方を定める計画を策定した。	1,762	

【07 健康・医療対策の推進－(1)健康増進計画「健康なると21」の推進】

(単位：千円)

No.47	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑧ 健康なると21推進事業	健康増進計画「健康なると21」に基づき市民の健康づくりを推進し、特に、食育の推進、肥満予防、アルコール、たばこ対策、休養等に重点をおいた取り組みを関係団体や市民の代表との協働で実施するとともに、健康相談の場となるお元気SUNROOMの適切な運営に努める。	332	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	最終評価及び新たな計画作りに向けて、アンケート調査を行った。 またワークショップを開催し、以後の計画の素案を作成していくための準備をした。 市民に向けて健康情報の発信を行うなど、継続した啓発活動を中心に実施した。	310	

【07 健康・医療対策の推進(2) 健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

(単位：千円)

No.48	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ がん検診事業	市民にがん予防及びがんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的に各種がん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん）検診を実施する。	26,964	
担当課		健康づくり課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	各種がん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）検診を実施するとともに、女性特有のがんである子宮頸がん、乳がん検診に加えて、平成23年度から大腸がん検診についても無料クーポン券を送付し、受診勧奨に努めた。 また、HPV検査の継続実施や、乳がん検診の広域化も実施した。 さらに、大腸がん検診をテーマとした健康教室を開催し、約100人の受講者があった。		22,444	
No.49	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 発達障がい児支援事業 (5歳児健診実施に向けて)	発達障がいの理解を深めるため市民への啓発活動を行う。また保健師、保育士、幼稚園教諭等の連携強化を図り継続的な支援体制の整備を行うとともに、医師や臨床心理士の専門的な支援が受けられるように保育現場への巡回相談事業を実施する。	4,207 最終事業費 (4,259)	
担当課		健康づくり課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	学校教育課との連携により3幼稚園へ医師、臨床心理士を派遣し発達相談に向け巡回相談を実施した。 3幼稚園での実績は、受診児数51人であった。		4,259	
No.50	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 自殺予防対策事業	メンタルヘルスに対する意識の高揚を図るとともに、本人や家族が気軽に相談できる場の提供を行い、適切な治療を勧める。また、自殺に対する正しい知識の普及・啓発を行うことにより、自殺に対する偏見等をなくしていく。	1,124	
担当課		健康づくり課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地域の方を対象とした研修会・講演会及び映画上演会を開催するとともに、街頭キャンペーンを行い、自殺予防の啓発及び人材育成を行った。 また担当職員を研修会に派遣し、相談窓口の人材育成に努めた。		1,009	
No.51	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重1-⑧ 母子保健事業（妊婦一般健康診査事業）	平成21年度より安心して妊娠・出産を迎えることができるための体制整備として、妊娠全期間を通じて、14回の妊婦健診の補助を実施する。これに伴い、里帰り等のため県外で出産した場合の妊婦健診にかかった費用の払い戻しも実施する。	51,903	
担当課		健康づくり課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成23年度から、健康診査の内容に新たな検査項目が追加される等、安心して妊娠・出産を迎えることができるための体制整備として、14回の健康診査の補助を継続して実施した。また、里帰り等で県外の医療機関を受診し、公費負担が受けられなかった場合の償還払いも継続した。		45,472	

No.52	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ 食生活改善事業	市民の目線でボランティアとして、健康づくりの普及啓発活動をする食生活推進員（ヘルスメイト）の養成及び育成支援を行い、協働で健康づくりや食生活改善、食育の推進を図る。	130	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「地産地消」をテーマにした食のワークショップでは成人を対象として、工場での「醤油づくり」の体験学習を、また、親子を対象とした「なると金時」をテーマとした体験学習も行った。 ヘルスメイト養成講座も継続し、新たに10人が受講した。	130	

【07 健康・医療対策の推進-③ 健康相談機能の充実】

(単位：千円)

No.56	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ 行政措置による予防接種事業	法定外の予防接種（子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン）に対して費用を助成する。	83,094	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	子宮頸がん予防ワクチン接種、Hib、小児肺炎球菌ワクチンを行政措置による予防接種として実施した。	66,062	

【07 健康・医療対策の推進-④ 医療の充実】

(単位：千円)

No.53	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ 救急医療対策事業	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度の維持・存続を図り、併せて徳島県保健医療計画に基づいた東部Ⅱ二次救急医療及び小児救急医療制度への補助事業を実施する。	14,825	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度を維持した。 東部Ⅱ二次救急医療（鳴門病院・兼松病院・稲次整形外科病院・きたじま田岡病院）小児救急医療（鳴門病院・麻植協同病院・阿波病院）への補助事業を実施した。 また「小児救急ハンドブック」等のガイドブックを配布し、コンビニ受診抑制につながるよう啓発活動を実施した。	14,709	

No.54	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ 病院ボランティア事業	鳴門市の地域医療の基幹病院である健康保険鳴門病院が地域に開かれた病院となり、市民と密接なつながりを持つことができるようにするために、病院に対する市民参加を積極的に支援する。	-	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市と鳴門病院との連絡会を開催した。 広報など等で周知し、募集を行い、ボランティアとして活動している方は、2人と1グループであった。	-	

No.55	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ 地域医療を考えるための医療連携強化事業	市民が鳴門市の地域医療の問題を知ることにより、地域医療について考える機会を持つ。市民、医療機関や行政等の関係者が集まる「地域医療を考える講演会」を開催するなど、地域医療を守るための取り組みを行う。	- 最終事業費 (315)	
	担当課	健康づくり課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	健康保険鳴門病院との連携事業として、「糖尿病と正しくつき合う方法とは」と題して、市民向け実践講座を開催した(11月26日)。参加者数：180人。鳴門市と鳴門病院との連絡会を実施した。		315	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施-(1)健全財政の確立】

(単位：千円)

No.57	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	国民健康保険料収納対策事業	国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納率向上及び納付義務者の利便性向上を図るため、口座振替利用の勧奨や徴収嘱託員による臨戸徴収等を行い、滞納状況の解消に努める。	15,178	
	担当課	保険課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	嘱託収納員5人による臨戸徴収を、通年で行うとともに、定期的に滞納者を対象とした休日・夜間納付相談を実施した。また、随時、窓口における納付相談や電話催告、文書催告を行うことにより、滞納者との接触の機会を増やすよう取り組んだ。 【平成23年度収納率】 (現年分) 93.28% (滞納分) 11.84%		12,776	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施-(3)特定健診・特定保健指導の推進】

(単位：千円)

No.58	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑧ 特定健診・特定保健事業	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施し、健診の結果に基づき、特定保健指導を実施し、医療費の大きな割合を占める生活習慣病の予防や重篤化防止に努める。	56,857	
	担当課	保険課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	特定健康診査の対象となる被保険者に対し、受診券の送付や健診実績に基づく特定保健指導対象者に利用券の送付を行った。 また、未受診者に対し個別受診勧奨通知の送付や、緊急雇用を利用した戸別訪問活動を実施するなどの受診勧奨に努めた。平成23年度は新たに各種イベントや地区自治振興会を通じて受診勧奨を行い、さらなる周知に努めたが、目標受診率60%に対して、平成23年度の受診率は29.3%であった。		28,555	各種周知・啓発を行ったが、対象者の受診への意識を高めることができず、健診の必要性の理解が得られなかったため、目標受診率に達しなかった。

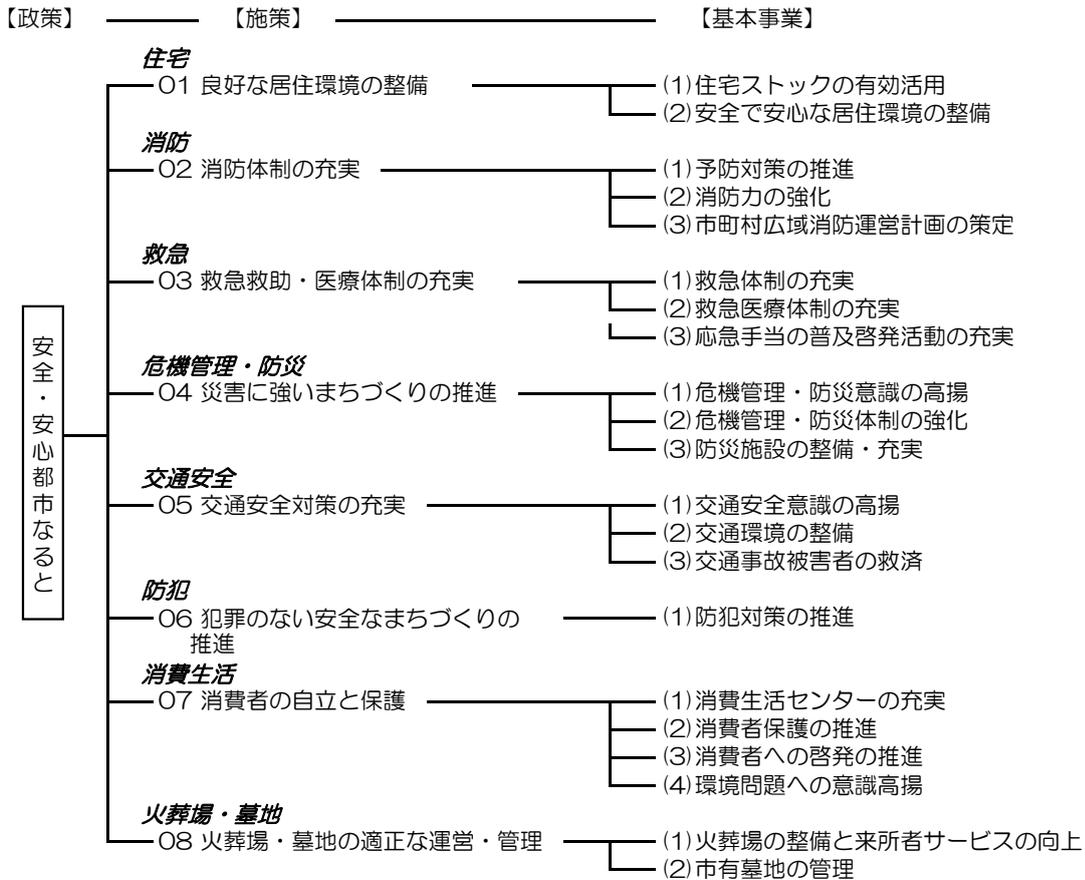
【10 介護保険制度の円滑な実施－(5) 地域支援事業の拡充・介護予防事業の推進】

(単位：千円)

No.59	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑥	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、特定高齢者の把握・介護予防支援に努めるとともに、「いきいきなるとボランティアポイント事業」や総合型スポーツクラブNICEとの連携による介護予防教室を開催するなど、介護予防に努める。	56,294	
地域支援事業（介護予防事業）				
担当課：長寿介護課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>〈一次予防事業（旧一般高齢者施策）〉 運動機能の維持・向上、認知症予防、栄養状態の改善を目的とした各種教室を開催した。 また、いきいきなるとボランティアポイント事業の受け入れ事業所の拡大、総合型地域スポーツクラブNICEとの連携による介護予防教室の実施や、介護予防・多世代交流サロンを活用して、「小地域交流サロン」を実施した。さらに、シルバー大学卒業生等の高齢者の活用も推進した。</p> <p>〈二次予防事業（旧特定高齢者施策）〉 二次予防対象者把握事業（基本チェックリスト送付、分析、結果（生活機能評価受診券）送付、生活機能評価結果通知）、医師会生活機能評価検診、地域包括支援センターによる支援などを実施した。</p>		42,884	

No.60	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重1-⑥	市内5圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の総合相談支援、権利擁護、虐待防止、包括的・継続的ケアマネジメント支援などに努めるとともに、家族介護者支援、介護給付費適正化、介護サービスの質の向上などに資する事業を実施する。	75,569	
地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）				
担当課：長寿介護課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>〈包括的支援事業〉 市内5圏域に、委託により地域包括支援センターを設置し、総合相談支援、虐待防止・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防普及啓発、二次予防事業対象者（旧特定高齢者）の把握及び支援などの実施とともに、指定介護予防支援事業所としての業務を行った。地域包括支援センター運営協議会を開催した。</p> <p>〈任意事業〉 ケアプラン評価事業、介護相談員派遣事業、家族介護教室、成年後見制度利用支援事業など</p> <p>〈その他〉 「地域包括ケア推進事業」を継続実施し、地域包括支援センター機能強化および高齢者相談窓口機能や成年後見制度相談窓口の充実、地域資源マップの作成、1市5町等広域での連携体制づくりを図った。 ひとり暮らし高齢者等の見守り体制の仕組みづくりについて検討し、モデル実施した。</p>		71,809	

第2章 安全で快適な環境の鳴門づくり
第1節 安全・安心都市 なると



【01 良好な居住環境の整備－(1)住宅ストックの有効活用】

(単位：千円)

No.77	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-①			
	市営住宅ストック活用事業	鳴門市市営住宅ストック総合活用計画の見直しを行い、年次的・効率的な住宅供給と管理に努める。	19,500	
	担当課：まちづくり課			
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	矢倉団地B棟の外壁・屋上防水等の改修を行い、併せて共同アンテナを設置した。		17,690	

【O1 良好な居住環境の整備－(2)安全で安心な居住環境の整備】

(単位：千円)

No.78	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-②	昭和56年以前に建築された、新耐震基準を満たさない木造住宅の耐震診断を希望する市民に対し財政支援を行うとともに、倒壊の可能性が高いと診断された住宅の耐震改修に対して助成する。	14,667	
	木造住宅耐震診断・改修支援事業		最終事業費 (18,017)	
	担当課	まちづくり課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	啓発活動として緊急雇用制度を活用しながら、戸別訪問等を行った。また職員による地区自治振興会等での説明会やイベントでの啓発活動を行った。 耐震診断：当初200戸を250戸に増加実施 耐震改修：7戸実施	18,017 うちH22からの繰越分 『5,672』	

【O2 消防体制の充実－(2)消防力の強化】

(単位：千円)

No.120	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重2-③	老朽化が激しく、耐震性に乏しい現庁舎を災害対策本部機能を持つ新庁舎に改築し、情報や指示連絡体制の集約化・効率化を図る等により、災害時の危機対応力を高め、防災拠点としての充実を図る。	302,498	うちH24への繰越分 『130,000千円』
	消防庁舎建設事業		最終事業費 (395,482)	
	担当課	消防総務課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	平成23年8月までに新庁舎建設工事を終え、その後、新庁舎へ移転すべき予定であったが、新指令台の入札及び導入の遅れに伴い、平成24年3月末に移転を完了し、車庫棟の建築契約を行った。	265,482 うちH22からの繰越分 『107,301』	新指令台導入の遅れに伴い、車庫棟の竣工が年度内に完了しなかった。

No.121	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-③	消防本部及び分団に配備している消防車両は、耐用年数をかなり経過しているものがあり、劣化等により機能が低下していることに加え、修繕等が困難な状況にあることから、年次的に更新することで災害時における消防体制の強化を図る。	12,000	
	消防車両等整備事業			
	担当課	消防総務課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	消防団配備の小型ポンプ積載車等の状況を踏まえ、3分団の小型ポンプ積載車等を更新した。(矢倉・板東南・松村)	11,797	

No.122	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-③	消防庁舎の建設に併せ、老朽化している消防通信施設の整備を行い、指令の迅速・確実性・信頼性の向上を図る。	120,000	うちH24への繰越分 『23,775千円』
	高機能消防指令センター総合設備事業		最終事業費 (106,475)	
	担当課	消防総務課・予防課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	平成23年8月までに新庁舎建設工事を終え、その後、新指令台運用開始予定であったが、新指令台の入札及び導入の遅れに伴い、平成24年3月に、住民基本台帳システム以外の部分運用を開始した。	82,700	新指令台の導入の遅れに伴い、住民基本台帳システム部分の運用を年度内に開始できなかった。

【O2 消防体制の充実－(3) 市町村広域消防運営計画の策定】

(単位：千円)

No.123	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	消防広域化推進事業	平成20年8月に策定された「徳島県消防広域化推進計画」に基づき、「市町村広域消防運営計画」を策定し、今後複雑・多様化する消防需要に対応するため、県内の12消防本部を1消防本部に統合するための整備を行う。	—	
担当課		消防総務課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徳島県とも協議を重ねながら、本市と生活圏や医療圏等で深いつながりのある板野東部消防組合及び板野西部消防組合との3本部で広域化についての議論や検討等を行うため、検討会を開催した。		—	

【O3 救急救助・医療体制の充実－(1) 救急体制の充実】

(単位：千円)

No.124	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重2-④ 高規格救急車整備事業	市民の安心安全を守るとともに複雑化する救急救助活動を迅速に行うため、耐用年数や走行距離を加味し、計画的に整備更新する。	—	
担当課		予防課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成23年度は新規購入の予定はなく、適正な維持管理に努めた。		—	

【O3 救急救助・医療体制の充実－(2) 救急医療体制の充実】

(単位：千円)

No.125	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重2-④ 救急救命士等養成事業	傷病者に対し、より高度な救急救命処置を行うため、救急救命士を計画的に養成する。また、救急救命士の処置拡大(気管挿管、薬剤投与)に伴う病院実習及び追加講習の受講により、さらに救命率の向上を図る。	5,380	
担当課		予防課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	以下のとおり救急救命士の養成を行った。 救急救命士：2名 救急救命士気管挿管病院実習：1名		5,054	

【O4 災害に強いまちづくりの推進－(1) 危機管理・防災意識の高揚】

(単位：千円)

No.21	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑥ 地震等災害対策普及啓発事業	地震や台風などによる災害に関する普及啓発活動を行い、災害発生時の防災活動や対応について周知徹底を図る。そして、自ら身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」が重要であるという意識の高揚を図る。	26	
担当課		危機管理課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	全市をあげて総合防災訓練を実施するなど、今まで以上の規模での防災啓発を実施した。 出前講座や広報など等での防災知識や情報の提供を行っており、より市民に有益な情報を発信できるようテーマを吟味するなどし、効果を高めながら、数多く実施した。		2	

【O4 災害に強いまちづくりの推進－(2)危機管理・防災体制の強化】

(単位：千円)

No.22	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑥			
	自主防災組織結成・活動促進事業	市民の危機意識の向上を図りながら、自主防災組織率を100%にすることを目標に、自主防災組織の結成促進や結成された自主防災組織の活動・運営を支援する。	2,069 最終事業費 (4,132)	
担当課		危機管理課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	未結成地区に対しては、地区代表者、消防団等を通じ組織の結成を呼びかけ、10月に板東地区自主防災会連合会が結成されたのをはじめ、9自主防災会が結成され3月31日時点で結成率は85.87%となった。 既存の団体に対しては、引き続き活動・運営を支援するため助成金の交付を行うとともに、自主防災会が独自に行う高台への避難路・避難場所の整備に対して、避難路等整備に係る資機材購入等の助成を行った。		4,132	組織結成についての呼びかけを行ったが、すべての地域において早期に組織を結成する気運が醸成されなかったため。

No.126	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑦			
	広域応援体制整備・強化事業	災害発生時に迅速な活動を実施するため、広域応援協定に基づき実施される防災訓練に参加し、相互応援体制を強化する。	39	
担当課		予防課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徳島県で開催された緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練に参加した。		39	

【O4 災害に強いまちづくりの推進－(3)防災施設の整備・充実】

(単位：千円)

No.23	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑧			
	一万人防災備蓄事業	東南海・南海地震や台風などによる災害時に備え、必要な資機材や食糧等の備蓄を行い、市民が安心して避難先で生活できるよう計画的に一万人に対応できる備蓄を推進する。	856	
担当課		危機管理課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	補充用・定期更新用のアルファ米及び粉ミルクを購入し、計画どおりの備蓄量（アルファ米10,000食、粉ミルク48缶）を確保した。 飲料水については、民間企業より500mlペットボトル24,192本の水の寄附を受領し、市災害対策本部及び全支部へ配備を行った。 また、簡易トイレやおむつ、生理用品、発電機等の災害用備蓄資機材についても、市災害対策本部、各支部及び代替候補施設等への配備を行った。		724	

No.127	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-③ 消防救急無線デジタル化事業	電波法基準の改正に伴い、消防救急無線を平成28年5月31日までにアナログ波からデジタル波に変更しなければならない。なお、単独整備では膨大な経費を要する事から消防広域化で共同整備し運営する事によりコスト削減を図る。	—	
担当課		予防課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		9月の徳島県消防無線連絡協議会において、徳島県が共通波の実施設計を取りまとめ、平成24年度の実施設計に向けて協議を進めた。 また、活動波の実施設計についても、徳島県が事業主体となって実施することになり、消防広域化による共同整備・運営を行うための検討を行った。	—	

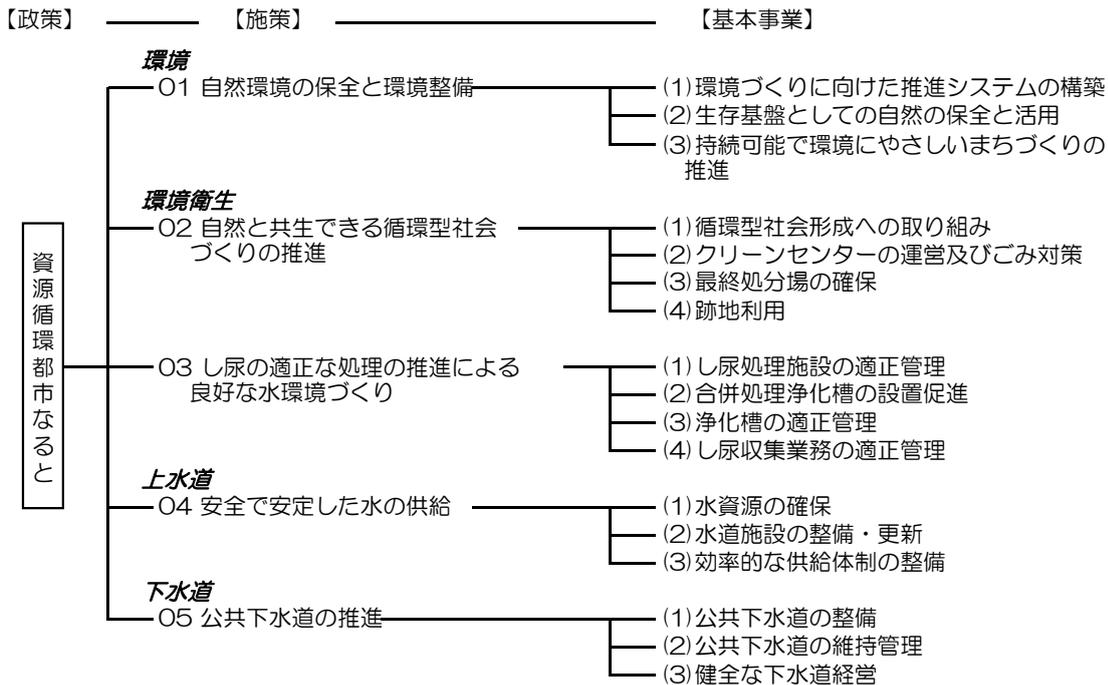
No.131	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑧ 競艇場施設耐震化事業	鳴門競艇場の施設については、老朽化が進んでおり、施設の耐震化などを含む施設改善の方針について検討する。	—	
担当課		競艇企画管理課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「鳴門競艇のあり方に関する検討会議」における議論を踏まえ、競艇場における耐震化を含む施設改善の方法について検討するとともに、撫養港海岸保全施設整備事業の情報収集、調整を行った。	—	

【07 消費者の自立と保護—(1)消費生活センターの充実】

(単位：千円)

No.24	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 消費者相談窓口充実事業	市民の消費生活における安定や向上を図るため、鳴門市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員を配置し、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行う。	3,115	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員が、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供を行うとともに、広報を通じて、消費者保護のための啓発を図った。また、地方消費者行政活性化基金を活用して、レベルアップ研修への相談員の参加や市民対象の消費者問題に関する講演会を開催した。	2,488	

第2節 資源循環都市 なると



【01 自然環境の保全と環境整備－(1)環境づくりに向けた推進システムの構築】 (単位：千円)

No.41	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
新	重2-①	市民参加のもとで循環型社会の構築を図り、自然や環境にやさしいまちづくりを推進するため、環境に関するワークショップの開催や市民意識調査の実施等によって鳴門市環境基本計画の見直しを行い、市民の意向やアイデアを反映させた「なると環境プラン推進計画（仮称）」を策定する。	4,000	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了		市民ワークショップ、庁内対策会議を開催し、パブリックコメントや市民アンケートによる環境問題に対する市民の意見を取り入れ、鳴門市環境審議会を経て、「なると環境プラン推進計画2012」を策定した。	3,176	

【01 自然環境の保全と環境整備－(3)持続可能で環境にやさしいまちづくりの推進】 (単位：千円)

No.36	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-①	生活雑排水等で汚濁が進んでいる河川や水路の水質調査を実施するとともに、河川等の水質改善に市民とともに取り組む。	2,974	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		EM活性液培養装置を貸与している7地区に、必要な資材等の提供を行うとともに、新たに2地区への装置の設置を目指し、制度の周知に努めたが、設置には至らなかった。 城見橋・木津神橋付近での毎月の水質調査や、12月に市内の河川や水路において市内水質総合調査を実施した。 また市公式ホームページにて平成22年度に実施した市内水質総合調査の結果を公表した。	2,058	EM活性液培養装置の貸与と資材提供の周知に努めたが、新たな設置に向けて、地区の理解を得るには至らなかったため。

No.37	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-① 緑のカーテン普及促進事業	地球温暖化対策の一つとして、日差しを遮り、冷房効果を高める緑のカーテン事業を普及・促進するため、緑のカーテンとなるゴーヤを育苗し、学校や市民に配布する。	60	
担当課		環境政策課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	緑のカーテンに利用できるゴーヤの種や苗を配布した。 (市関係施設配布数) 配布先 市5部署、保育所3箇所、幼稚園13園、小学校12校、中学校2校、工業高校1校 計36施設 配布数 ゴーヤ種10個、ゴーヤ苗690鉢 (市民配布数) クリーンセンター内ゴーヤ育苗施設で育てた苗375鉢を配布した。		50	

No.38	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-① エコオフィスなると推進事業	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画（エコオフィスなると）に基づく各種取り組みを推進するとともに、より効率的な温暖化対策を進めるため、市役所内のエネルギー使用状況を把握し、エネルギー使用の合理化を推進するための方策を検討する。	4,648	
担当課		環境政策課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づき、二酸化炭素換算排出量の削減をめざして、各施策（クールビズ、ウォームビズ等）を推進した。全体では平成21年度比で1.0%の増加となったが、台風等の影響で排水機場等の利用が増加したためであり、この特殊要因を除くと約1.5%の削減結果となった。 また、様々な取り組みの進捗状況を把握するため、各種調査の実施及び調査結果の集計・分析を行った。		2,221	

No.133	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 学校における太陽光発電装置推進事業	地球温暖化対策への貢献、CO2の削減、クリーンエネルギー、防災面の観点から、スクールニューディール構想（耐震、エコ、ICT）に基づき環境を大切にする心を育てる環境教育・環境学習を推進する。	— 最終事業費 (7,156)	
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	大麻中学校に改築工事とあわせて太陽光発電装置(10KW)を設置した。		7,156 うちH22からの繰越分 『7,156』	

【O2 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(1)循環型社会形成への取り組み】

(単位：千円)

No.43	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑫			
	資源ごみ対策事業	報奨金制度を有効に活用し、資源ごみ回収団体による資源ごみ回収を促進する。	19,232	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成24年3月から、各資源ごみ回収団体へのアンケート調査を実施した。また、一般市民向けに資源ごみ回収制度の周知を図るため、「集団回収の手引き(仮称)」の作成に着手した。 ・平成23年度回収実績：2,651 t [紙 類：2,381 t 紙 類 以 外： 270 t]	16,834	

No.44	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑫			
	生ごみ減量対策事業	生ごみ処理機等の設置支援を行うことによって、家庭での生ごみ処理を推進し、生ごみの減量を図る。	2,451	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成23年度生ごみ処理機普及数及びEMボカシ無料配布数は、 ・コンポスト 38個 ・EMボカシ 250個 ・電気式生ゴミ処理機 35基 であった。	1,285	

No.45	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑫			
	ごみ減量啓発事業	ポスターコンクールの開催、マイバッグコンクール、PR誌の作成等により、ごみ減量の啓発を図る。	713	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市内小学4年生を対象に社会科副読本の配付とごみ減量ポスターコンクールを開催した。 お気に入りの写真やオリジナルイラストをプリントするオリジナルマイバッグの無料作成を実施した。	391	

【O2 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】

(単位：千円)

No.39	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重2-⑭	環境学習館において、地球温暖化対策や水環境の保全等に関する講座を開設し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努める。また自然に触れる空間づくりに努め、自然に親しみ、学ぶ機会の創出を図る。	5,150	
環境学習推進事業				
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		環境学習館での講座を26回開催した。 芝生広場やピオトープ広場において、コナラなどの植樹や芝生の養生、植栽の育成、遊歩道等の管理を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。また、ピオトープ池での絶滅危惧種「カワバタモロコ」飼育の可能性について具体的に検討した。	5,014	

No.46	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑬	廃棄物不適正処理の発見、未然防止のため地域住民による監視体制を組織化し、不適正処理の監視、行為者及び状況の情報収集を行う。	280	
不法投棄監視市民パトロールモデル地域事業				
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		里浦地区不法投棄監視パトロール隊が新規結成され、合計9地区となり、各パトロール隊で活発な活動を行った。 また、鳴門市不法投棄監視パトロール連絡協議会において、各地区パトロール隊と国・県・市等の行政機関が連携し、民間事業者や市民団体・市民ボランティアも加えた不法投棄物撤去の協働事業の実施を図った。	280	

【O2 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(4)跡地利用】

(単位：千円)

No.42	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑮	新ごみ焼却施設操業後の旧焼却施設を適正に解体・撤去するとともに、撤去後の跡地利用についても、庁内組織による跡地利用推進委員会の中で、公共性・必要性の高い利用のあり方を検討する。	—	
旧焼却施設撤去事業				
担当課		クリーンセンター管理課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		旧ごみ処理施設の解体撤去に必要な手続き等を確認するとともに、基礎調査の内容について検討した。 旧ごみ処理施設撤去後の跡地利用についても、庁内組織による跡地利用庁内推進委員会の中で、公共性・必要性の高い利用のあり方を検討した。	—	

【03 し尿の適正な処理の推進による良好な水環境づくり－(2) 合併処理浄化槽の設置促進】

(単位：千円)

No.40	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重2-⑩	生活排水による河川等の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の必要性を周知するとともに合併処理浄化槽への転換費用の一部を助成し、合併処理浄化槽の普及・促進を図る。	20,182	
担当課		環境政策課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	補助申請を受け付け、合併処理浄化槽への転換に対する補助金の交付を行った(平成23年度実績は33基)。またテレビ広報やパンフレットを通じて、助成制度の啓発と周知に努めた。		18,439 うちH22からの繰越分 『4,140』	

【04 安全で安定した水の供給－(2) 水道施設の整備・更新】

(単位：千円)

No.128	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑧	浄水場施設耐震一次診断、耐震二次診断の調査結果をふまえ、浄水場施設の耐震化などに向けた浄水場施設耐震化基本計画を策定し、施設整備を進める。	30,000 最終事業費 (19,235)	うちH24への繰越分 『3,780千円』
担当課		水道事業課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	浄水場施設耐震化更新基本計画を策定するための業者を決定し事業に着手した。事業を推進していくために必要となる事業費が今後どの程度必要となるのかといった点を踏まえ資金計画を作成した(当該予算は平成24年度へ繰越した)。また、平草配水池増強工事に係る用地の取得を行った。		15,455	計画策定において、事業規模が大きく、また資金計画の作成に詳細な検討が必要であったため。

【05 公共下水道の推進－(1) 公共下水道の整備】

(単位：千円)

No.86	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重2-⑪	平成13年度から事業に着手し、平成21年度より一部供用を開始している。今後、第1期事業に引き続き、事業規模を見直した第2期事業区域の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。	436,963 最終事業費 (627,416)	うちH24への繰越分 『245,784千円』
担当課		下水道課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	第1期事業区域については、平成22年度から引き続き整備を進めてきたことにより、一部の区域を残してほぼ整備は終了した。平成22年度末に事業拡大(第2期)の認可を取得したことを受け、平成23年度は第2期事業区域の基本設計及び実施設計を実施した。		381,632 うちH22からの繰越分 『183,039』	第2期事業区域内の幹線管渠埋設工事の一部について、国(国土交通省)・NTTなど道路管理者・道路占有者等との協議に期間を要し、年度内の完成が見込めなくなったため。

【05 公共下水道の推進－(2) 公共下水道の維持管理】

(単位：千円)

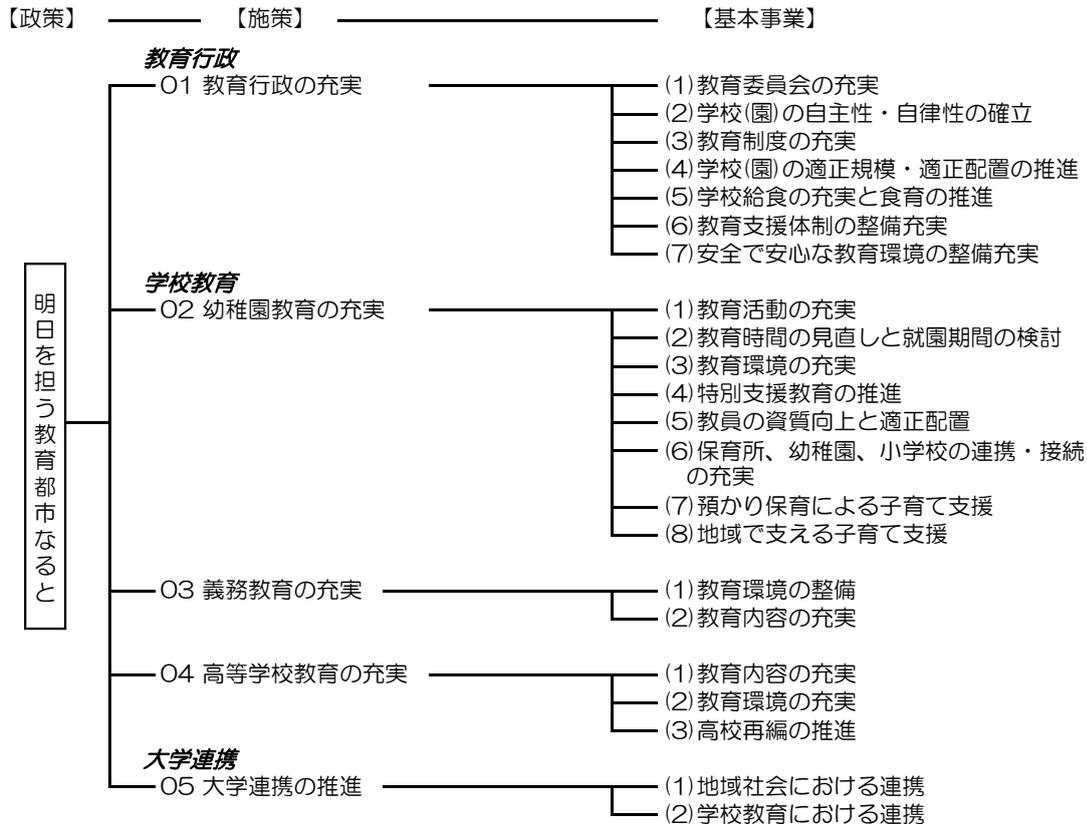
No.87	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑱			
公共下水道維持管理事業 (雨水)		鳴門市中心部における塩田跡地の浸水対策として、撫養都市下水路を整備している。供用開始後、老朽化しているポンプ場施設及び管渠について改築する。	100,351	うちH24への繰越分 『94,506千円』
			最終事業費 (126,321)	
担当課：下水道課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	撫養ポンプ場施設のうち、改築優先度の高い、電気施設の改築更新事業に取り組んだ。 さらに、老朽管渠が増加していることから、施設本来の機能確保や、道路陥没等による事故を未然に防ぐため、長寿命化の詳細設計を行った。		31,815 うちH22からの繰越分 『26,000』	ポンプ場電気施設改築更新事業を予定していたが、津波高想定値等の見直しを受け、既設設備との調整・検討等に不測の日時を要したため。

【05 公共下水道の推進－(3) 健全な下水道経営】

(単位：千円)

No.88	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重2-⑲			
下水道普及促進事業		供用開始の日から1年以内に既設の浄化槽を廃止し下水道へ接続したもの、または供用開始の日から3年以内にくみ取り便所を水洗に改造し下水道へ接続したものに対し助成金を交付する。	7,800	うちH24への繰越分 『160千円』
			最終事業費 (2,180)	
担当課：下水道課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	平成21～22年度に引き続き、供用開始の告示日から1年以内に浄化槽を廃止し下水道への接続を完了した方、および3年以内にくみとりトイレの水洗化を行い下水道への接続を完了した方に上限6万円を助成した。また水洗化率の向上策として、平成23年7月から、供用開始後3年以内に浄化槽から下水道へ接続された方に上限4万円を助成する制度を新たに追加した。		2,020	助成金の交付決定を行った接続工事の一部について、年度内に工事が完了しなかったため。

第3章 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり
第1節 明日を担う教育都市 なると



【O1 教育行政の充実－(2)学校(園)の自主性・自律性の確立】

(単位：千円)

No.139	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	学校(園)評価システム推進事業	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、学校評価を実施する。	67	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表するとともに、学校経営の改善に反映させた。		67	

【O1 教育行政の充実－(4)学校(園)の適正規模・適正配置の推進】

(単位：千円)

No.140	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重3-③	本市の学校(園)の再編計画である「鳴門の学校づくり計画」に基づき教育環境の整備・充実を図る。計画の推進にあたっては、より多くの市民の方々の理解と協力が得られるよう、あらゆる機会を通して周知し、説明する。	1,636	
	学校づくり計画推進事業		最終事業費 (2,221)	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<p>①板東・川崎幼・小の関係者で構成する「鳴門市板東幼小・川崎幼小統合準備協議会」で、統合校(園)に関する様々な事柄を協議、検討し、平成24年度からの開校(園)に向けて準備を進めた。</p> <p>②撫養、黒崎、桑島の3小学校・幼稚園については、保護者、地域住民との話し合いの結果、校舎の耐震化を優先することとしたため、3校(園)の再編については、今後、改めて検討することとなった。</p> <p>③北灘中と瀬戸中の再編については、平成24年度からの中期計画としていたが、北灘中の生徒数の激減を受け、再編について、計5回説明会を開催した。</p> <p>④瀬戸地区の幼・小の再編については、瀬戸小学校区の保護者や地域の方々の理解が得られるよう、話し合いの機会を設けた。</p>	2,221	

【O1 教育行政の充実－(5)学校給食の充実と食育の推進】

(単位：千円)

No.134	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-②	給食施設の老朽化、衛生管理面など、様々な課題に対応するため、市内全体の学校給食を共同調理方式(センター調理方式)による新給食センターの整備を推進する。また市全体の学校給食の実施運営体制(民間委託を含む)についても検討を行う。	—	
	学校給食のセンター化事業			
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市全体の学校給食の実施運営体制や新学校給食センターのあり方等について検討を進めながら、新給食センターの基本理念や基本方針のとりまとめを進めた。	—	

No.135	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重3-②	地産地消の観点から、学校教育の教科学習や調理実習で地場産品の学習を行うとともに、地域の特産物を使った学校給食の推進を図り、食を通じて地域に根ざした教育の実践に努める。	40	
	地場産品の活用と食育の推進事業			
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	地域の特色を生かした学校給食を実施する為、引き続き各学校の栄養士、調理員を対象に調理実習を開催し、地場産品を使った献立の実施や地産地消の観点から地域の食材を活用する鳴門独自の給食献立の作成を実施した。また、毎月19日を「なると学校食育の日」と定め、「給食発ふるさとの味」をテーマとした、地産地消及び食育の推進を図った。	22	

【O1 教育行政の充実－(6) 教育支援体制の整備充実】

(単位：千円)

No.136	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-① 学校安全施設整備事業	児童・生徒等の安全確保を図るため、門扉やフェンス、外灯の整備、通報装置の更新・設備、遊具等の安全対策を計画的に進める。	10,000	
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	(門扉・警備機器・外灯等の設置・修繕) 成稔幼・撫養小・瀬戸小・北灘西小・瀬戸中・鳴門中 (フェンス・ブロック塀等の設置) 鳴門東幼・堀江南小		9,236 うちH22からの繰越分 『1,334』	

No.148	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	外国語指導助手招致事業	国際化への対応が求められる中、学校における外国語教育、国際理解教育の充実を図るため、ALT（外国語指導助手）を雇用し、各校に派遣する。	16,785	
担当課		教育支援室		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	4名の外国語指導助手を市内小・中・高に派遣し、英語教育・国際理解教育の充実を図った。		15,543	

【O1 教育行政の充実－(7) 安全で安心な教育環境の整備充実】

(単位：千円)

No.137	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重3-① 学校施設耐震化推進事業	耐震化優先度調査（幼、小・中学校）や耐震診断結果を踏まえ、平成27年度を目標とした年次計画に基づき、耐震補強設計や耐震整備工事を行い、安全で安心できる教育環境を整備する。	554,229 最終事業費 (1,431,362)	うちH24への繰越分 『313,517千円』
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	耐震診断結果を踏まえて、耐震補強設計や耐震工事を行った。また小・中学校体育館の耐震診断も行った。 【平成23年度実施内容】 基本設計：中学校校舎1校 中学校体育館1校 耐震診断：小学校体育館11校 中学校体育館3校 補強設計：小学校校舎6校 中学校校舎1校 補強工事：小学校校舎4校 中学校校舎2校 改築工事：中学校校舎1校		1,117,845 うちH22からの繰越分 『926,658』	補強内容の審査、確認申請書の構造適合判定および工法の決定等で不測の日数を要したため。

【O2 幼稚園教育の充実－(3) 教育環境の充実】

(単位：千円)

No.141	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	幼児教育支援センター事業	保護者等を対象に幼児教育専門家（保育力ウンセラー）による教育相談を実施し、子育て支援の充実を図る。	120	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①幼児教育等の専門家による教育相談の実施 対象者：3歳～就学前の幼児の保護者 実施回数：年6回 実施時間：17時30分～19時30分 場所：市教育委員会 ②個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成 支援が必要な幼児の事例を持ち寄って研修 個別の教育支援計画・個別の指導計画作成の研修	120	

【O2 幼稚園教育の充実－(7) 預かり保育による子育て支援】

(単位：千円)

No.142	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重3-④			
	預かり保育事業	幼稚園での教育時間等の終了後、希望者を対象に教育活動（預かり保育）を行い、園児の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援する。	33,912	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	12幼稚園で、幼稚園施設を開放して預かり保育を実施した。また、前年度から1園増の5幼稚園で土曜日預かり保育を行った。	33,661	

【O3 義務教育の充実－(1) 教育環境の整備】

(単位：千円)

No.143	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	学校図書館サポート推進事業	学校図書館サポーターを配置し、司書教諭と連携のもと、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や図書活動の推進を図る。	1,785	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	新たに鳴門西小学校に1名配置した。 ①配置校：計5校（小学校4校 中学校1校） ②雇用人数：6名（臨時的任用職員） ③勤務形態：週3日勤務。勤務時間3.5時間 ④勤務日数：120日	1,771	

【O3 義務教育の充実－(2) 教育内容の充実】

(単位：千円)

No.144	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重3-⑥ 「なると環境スクール」 推進事業	全ての小中学校・幼稚園及び市立工業高校が、環境教育の推進を教育計画に位置づけ、子どもたちの環境学習・環境保全活動を促進・支援し、環境にやさしい学校づくりを進める。	— 最終事業費 (930)	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	前年度に引き続き、全ての幼稚園・小・中学校が環境教育の推進を教育計画に位置づけ、なると環境スクール認定校(園)として、環境教育、環境保全活動を推進・支援するため、光熱水費還元システムを実施し、優良実践校(園)を表彰した。 削減額：900千円 還元額：900千円		930	

No.145	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑥ 特別支援教育推進事業	障がいのある児童・生徒の学習や生活上の支援を行うため、小中学校に特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターを配置するとともに、地域の協力体制を確立するため特別支援地域連携協議会を設置し、支援の充実を図る。	13,587	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	前年度の配置効果や学校からの要望内容を検討し、不足する支援員の増員を図ったが前年度同数の「学習支援員」を2名、「活動支援員」を8名で実施した。特別支援サポーターとして中学校5校27名、小学校15校71名、幼稚園12園14名、合計112名を配置した。 また、子どもの発達や特別支援教育への理解を深めるため、教員や支援員を対象に研修会を開催した。		12,461	

【O4 高等学校教育の充実－(1) 教育内容の充実】

(単位：千円)

No.146	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	豊かな体験活動事業	豊かな人間性や社会性をはぐくむための体験学習などを推進する。	150	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	県内企業の協力得てインターンシップ事業を実施し、将来の進路を自己決定できる能力の育成を図った。異年齢交流事業として、里浦小学校に出向き児童とともにレゴロボットのプログラミング製作や試走体験を行うことで交流を深めた。		96	

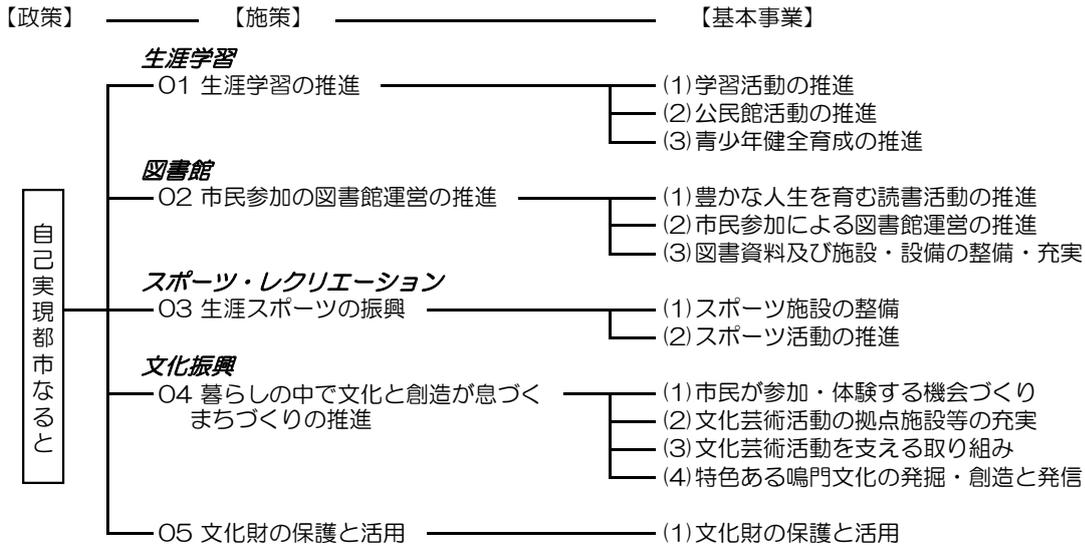
【O4 高等学校教育の充実－(3) 高校再編の推進】

(単位：千円)

No.138	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	高校再編にかかる整備事業	平成24年度の鳴門工業高校と鳴門第一高校の円滑な再編統合に向け、教育環境の整備を図るため市工校舎の耐震化に必要な対策工事を完了する。	70,669 最終事業費 (76,897)	
	担当課	教育総務課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	鳴門工業高校第一教室棟の補強・改修工事および第二グラウンドの整備等を実施した。		76,897 うちH22からの繰越分 『6,231』	

No.147	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	学校間連携推進事業	鳴門工業高校と鳴門第一高校の統合に向けて、両校の生徒が文化祭や体育活動を通じた交流を進めることにより学校間の連携を進める。	500	
	担当課	学校教育課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	<p>各校の文化祭において、鳴門工業高校の文化部からは書道展・社会問題展等の実施、及び各コースからの出展展示を行い、生徒・教員の参加により交流が図られた。</p> <p>また、体育部では、文化祭に合わせて各クラブが練習試合を通じて交流を図った。なお、硬式野球部においては、平成24年1月から鳴門渦潮高校としての合同練習が開始された。</p> <p>地域連携事業として撫養駅周辺の清掃や四国霊場札所でのお接待を2校合同で行い、連携を強めた。</p>		425	

第2節 自己実現都市 なると



【O1 生涯学習の推進－(1)学習活動の推進】

(単位：千円)

No.153	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑧	各公民館長の協力により、社会教育指導員1名がすべての各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして、学級長ときめ細かな連絡を行い、各種学級を開設する。	551	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	各公民館長の協力により、社会教育指導員1名がすべての各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして、学級長ときめ細かな連絡を行い、各種学級を開設した。 《平成23年度の開設各種学級数》 女性学級：10、成人学級：3、高齢者学級：8		447	
No.160	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	新	男性対象に料理教室を開催することで、男性が料理を覚え、家庭での男女共同参画を進める。	86	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	広報紙等で募集を行い、受講生は12人であった。6月・10月・12月・2月の第2日曜日と8月の第1日曜日の年5回開催した。		80	

【O1 生涯学習の推進－(2) 公民館活動の推進】

(単位：千円)

No.154	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑧			
	公民館活用推進事業	現在、大型公民館9館と無人公民館3館の12館。大型館については、地域住民との協働による館運営も定着してきた。今後も地域住民や各種団体の参加を得て、自主性、独自性を持った公民館運営に努める。	22,971	
	担当課	生涯学習人権課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	大型公民館9館と無人公民館3館の12館の公民館について、地域住民の意見を尊重しながら、地域の特色を生かし、独自性を持った公民館運営が進められた。		22,778	

【O1 生涯学習の推進－(3) 青少年健全育成の推進】

(単位：千円)

No.155	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑧			
	放課後子ども教室推進事業	国・県の補助事業を活用し、各地域の運営委員会へ市が委託して放課後や週末等に小学校の余裕教室等において、子どもたちの安全・安心な居場所を設けるため、地域の方々の参加を得て小学生の放課後対策事業として実施する。	4,354	
	担当課	生涯学習人権課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	継続教室7教室について、各教室とも地域に合った特徴ある行事内容を実施することにより、保護者や地域との交流も進み、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めた。		3,679	

【O2 市民参加の図書館運営の推進－(2) 市民参加による図書館運営の推進】

(単位：千円)

No.164	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑧			
	NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館業務の一部委託業務等、NPO法人との協働による運営を充実させ、開館時間延長など利用者へのサービスの向上を図る。	6,050	
	担当課	図書館		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	図書館業務委託においては、カウンター業務支援をはじめ、月末館内整理、団体貸し出し、廃棄本の処理などを行った。またNPO法人との協働のもと、開館時間の延長や業務の効率化を図った。		6,050	

【O3 生涯スポーツの振興－(2) スポーツ活動の推進】

(単位：千円)

No.161	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑨			
	競技力向上対策支援事業	鳴門市体育協会を母体とし、競技人口の増大を推進するとともに指導者の育成・有能な選手の発掘及び競技力の向上等を図る。	1,245	
	担当課	体育振興室		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	新たに2団体加入し、加盟団体が27団体となり、競技人口が増加した。 また昨年同様加盟団体等と連携しながら、市民体育祭等を開催するなど競技人口の拡大・競技力向上に取り組み、組織力の強化・指導者の育成・有能な選手の発掘育成を促進し、本市におけるスポーツ振興に努めた。		1,245	

No.162	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-⑨			
	総合型地域スポーツクラブ支援事業	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	100	
	担当課	体育振興室		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	総合型地域スポーツクラブ「NICE」の自立に向け、「NICE」が提供するスポーツ種目等が定期的に行える活動拠点の場の提供や財政支援を行うとともに、他の助成金制度等の情報提供などを行った。	100	

No.163	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	市民総参加型スポーツイベント実施事業	いつでも、どこでも、誰でも、手軽で気軽に取り組めるスポーツなどの機会をつくり、心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進める。また参加率の向上という市民共有の目標を掲げ、市民の一体感を醸成し、元気ではつらつとした鳴門市づくりを進める。	200	
	担当課	体育振興室		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	チャレンジデーについて、震災の影響により対戦形式の実施ではなくなったが、5月25日に実施した。実行委員会と事務局との中間的な組織である企画推進部会を立ち上げ、全体参加率平均46.2%を大きく上回る、参加者35,176人、参加率56.3%で2年連続の金賞を受賞した。	200	

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進-(1)市民が参加・体験する機会づくり】

(単位：千円)

No.32	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 重3-⑩			
	文化振興事業	市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、以てにぎわいづくりを推進する。	1,194	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市芸術祭として、5月に文化展、10月に市展、11月に芸能祭を開催し、3月に市民文芸を発刊した。また、年間を通して、市民ギャラリーその他文化事業を推進した。 文化活動サポート事業については、音響・照明・映像機器の貸し出しなど文化活動の支援を行った。	1,054	

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進-(2)文化芸術活動の拠点施設等の充実】

(単位：千円)

No.35	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 重3-⑩			
	文化会館活性化事業	ベートーヴェンの第九交響曲「日本初演の地」という歴史的背景を活かしながらの第九演奏会の開催、および「観光都市・鳴門」としての自主事業を全国に情報発信するとともに、文化会館の多面的利用を推進する。	1,800	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第30回記念「第九」演奏会（文化会館）、その翌日に大塚国際美術館のシスターナホールで「ミュージアムコンサート」を開催した。また「第九」アジア初演企画展、「第九」30周年企画展も開催した。 「第九」30回記念植樹、ならびに「第九」30回記念誌（DVD仕様）の発行も行った。	1,800	

【05 文化財の保護と活用－(1)文化財の保護と活用】

(単位：千円)

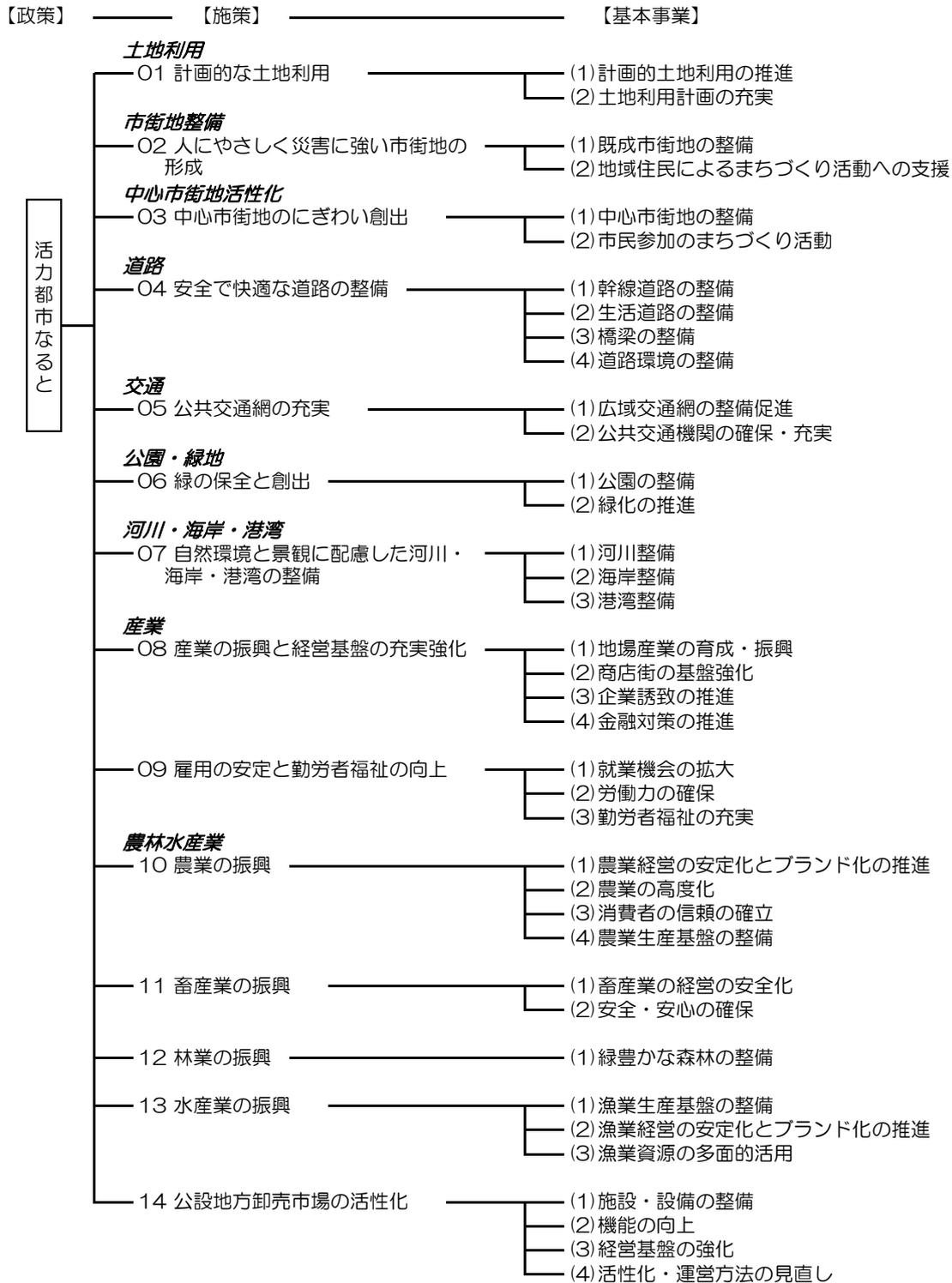
No.156	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-①			
	福永家住宅・塩田保存活用事業	全国で唯一残る近代化以前の製塩形態を残す福永家住宅の保存活用を進めるための手法を検討しながら、公有化した建物・塩田の修復と公開活用を行う。	905 最終事業費 (1,184)	
	担当課	生涯学習人権課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	保存活用検討委員会を開催し、修復や公開に関する方針を策定した。 また地域住民やボランティアを募り釜屋の外壁を修理し、所有者による自動火災通報装置の修理・復旧のための補助を実施した。 所有者との交渉の結果、主屋など居住施設4棟と宅地の一部について、市に寄附することで合意した。	1,184	

No.157	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-①			
	鳴門板野古墳群整備活用事業	阿波の国を代表する古墳時代前期を中心とする墳墓である大代古墳、宝幢寺古墳、天河別神社古墳群、萩原2号墓の4件・9基を一括して国指定史跡化し、保存活用を進める。	210	
	担当課	生涯学習人権課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	国指定史跡の申請に必要な所有者の同意取得作業を継続して実施した。	210	

No.158	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重3-①			
	板東俘虜収容所整備活用事業	ドイツ村公園とその周辺に残る板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指す。史跡指定後には現存する当時の兵舎の移築や建物の復元を行い、全国で唯一残る第一次世界大戦時の外国人俘虜収容所を、観光・生涯学習の拠点として整備する。	2,080	
	担当課	生涯学習人権課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	収容所跡地内の倉庫棟および体育館の発掘調査を実施し、板東俘虜収容所跡調査検討委員会を開催した。また、調査成果を取りまとめた総括報告書を作成した。	2,081	

No.159	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重3-①			
	市域内出土収集文化財活用事業	市内で生産・使用された民俗資料及び埋蔵文化財出土資料について、広く一般に公開し活用していく施設の設置が強く要望されている。市所有の休館物件等を展示・収蔵施設として活用できるかどうか調査し、活用方法を検討する。	—	
	担当課	生涯学習人権課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市所有の休館物件等の展示・収蔵施設としての活用の可能性について、施設所管課と検討を行った。	—	

第4章 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり
第1節 活力都市 なると



【03 中心市街地のにぎわい創出－(1)中心市街地の整備】

(単位：千円)

No.91	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-②			
	中心市街地活性化推進事業	本市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進し、商店街や商工団体等が自主的・主体的に取り組むまちづくりを支援するとともに、JR鳴門駅西口エリアなど市中心部の回遊性を高め、にぎわいが創出できるよう整備を検討する。	—	
	担当課	商工政策課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	産業版出前市長室で商工会議所青年部と意見交換を行い、中心市街地の活性化やにぎわいづくりについてのニーズ把握に努めた。 また、鳴門市地域雇用創造協議会実現事業による空店舗活用・にぎわい創出事業において中心市街地の空店舗情報や商店街の情報発信、チャレンジショップの開催、商店街などでのにぎわいイベントを実施した。	—	

【03 中心市街地のにぎわい創出－(2)市民参加のまちづくり活動】

(単位：千円)

No.92	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-②			
	にぎわい創出事業	市民が自主的に取り組むまちづくりに関する活動を支援し、中心市街地のにぎわいづくりを推進する。	—	
	担当課	商工政策課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市地域雇用創造協議会実現事業による空店舗活用・にぎわい創出事業において中心市街地の空店舗情報や商店街の情報発信、チャレンジショップの開催、商店街などでのにぎわいイベントを実施した。	—	

【04 安全で快適な道路の整備－(1)幹線道路の整備】

(単位：千円)

No.80	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-③			
	四国横断自動車道周辺対策事業	四国横断自動車道の建設について、各地区対策協議会と交わした設計協議に基づき、周辺整備を順次実施する。	47,115	
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	各地区対策協議会と協議をしながら、道路改良3事業、水路改良3事業、水路補修1事業、集会所新築1事業を実施した。	41,478	

No.81	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-③			
	高速道路整備支援事業	13次区間（小松島～鳴門間）において、高速道路の建設に伴い必要な側道等の整備を行う。	—	
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成26年度に供用開始予定の高速道路本体工事と一体で鳴門市が負担する平成24年度実施予定の機能向上側道工事について、NEXCO西日本及び地区対策協議会との協議を進めた。	—	

【04 安全で快適な道路の整備－(2)生活道路の整備】

(単位：千円)

No.82	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-③ 木津野松村線改良事業	大型車通行量が特に多い、国道28号から県道川内大代線の間を重点的に進め、通行の安全を図る(全体計画 L=2,400m、W=13.5m)。	30,005	
担当課 土木課				
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		前年度から引き続き改良事業施工延長(L=240m)を行った。	27,897	

【04 安全で快適な道路の整備－(3)橋梁の整備】

(単位：千円)

No.83	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-③ 道路橋梁耐震化・長寿命化事業	近い将来発生すると予想される東南海・南海地震に備え、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁の耐震化を行うとともに、橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、計画的な橋梁の長寿命化を推進する。	47,015	
担当課 土木課				
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		板東跨線橋耐震補強工事(L=52.5m)を行った。	41,363	

【05 公共交通網の充実－(2)公共交通機関の確保・充実】

(単位：千円)

No.17	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	公共交通対策事業	地域バスの運行を実施するとともに、「鳴門市地域公共交通総合連携計画」に基づき、市営バス・地域バスの路線再編や民間活力の活用などを進め、効率的で持続可能なこれからの時代に適合する新しい市内公共交通体系の構築を図る。	31,099	
担当課 交通政策室			最終事業費 (32,903)	
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		①地域バス路線の運行継続(里浦栗津運動公園線・高島線) ②「鳴門公園線」民間移譲による運行開始(H23.4) ③市内循環線のH24.4からの地域バス移行に向けた取り組み ④鳴門公園線の民間移譲後の利用実態調査 ⑤新規購入車両の地域バス運行開始 ⑥次年度予定の引田・大麻・北泊線再編にかかる調査・協議 ⑦国・県補助要綱の改正に伴う市補助要綱の見直し	32,903 うちH22からの繰越分 『5,928』	

【06 緑の保全と創出－(1)公園の整備】

(単位：千円)

No.89	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-④			
	ドイツ村公園整備事業	第1次世界大戦当時ドイツ兵の俘虜収容所があり、地元民と国境や文化の違いを越えた幅広い分野で交流があったことを後世に伝えるため、収容地跡地を含む一帯を総合公園ドイツ村公園として昭和51年度から整備をしている。	—	
	担当課	公園緑地課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	教育委員会が取り組んでいる板東俘虜収容所跡の国指定史跡化に向けての進捗状況に合わせて、指定後の整備について調査・研究を行った。また公園の維持管理にも努めた。	—	

No.90	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-④			
	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	「ウチノ海総合公園を育てる会」主催による体験学習やふれあいイベントを積極的に開催する。	3,401	
	担当課	公園緑地課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	U-10フットサル大会・児童画作品コンクール・ウチノ海総合公園わくわくパーク・ウチノ海総合公園まつりを実施した。	3,334	

【07 自然環境と景観に配慮した河川・海岸・港湾の整備－(1)河川整備】

(単位：千円)

No.84	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑤			
	河川改良事業	住宅地域内の素堀排水路内でヘドロ等が堆積し住環境に悪影響を及ぼし、また台風などの洪水時に氾濫し浸水被害が発生するため、水路を改修することにより、生活環境を向上させる。	44,000 最終事業費 (49,064)	うちH24への繰越分 『5,994千円』
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	前倒し実施	川東地区排水路・養父の内排水路・高畑排水路の改良工事を実施した。また、平成24年度に予定していた池谷排水路の改良工事については、前倒しで着手した。	43,070	

No.85	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑤			
	排水機場樋門整備事業	現在設置されている排水機場の多くは、既に耐用年数を大幅に過ぎ、老朽化が著しく大雨時に有効に稼働しなければ、人命・財産に甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、年次計画的に改修を行う。	139,505 最終事業費 (134,837)	うちH24への繰越分 『77,068千円』
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	大雨時に対する浸水対策として、立岩区画排水機場減速修繕工事など、その他改良工事やポンプの更新工事等4事業を実施した。	57,769	地元調整に不測の日数を要したため。

【08 産業の振興と経営基盤の充実強化－(1)地場産業の育成・振興】

(単位：千円)

No.93	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑥ 伝統的工芸品産業振興事業	国の伝統的工芸品である大谷焼の技術・技法の保護に努め、大谷焼陶業協会とともに振興計画を推進し、県外での展示会開催や窯まつりへの支援を継続することにより振興を図る。その他本市が誇る伝統的産業を各種キャンペーン等で一体的にPRする。	1,298	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	GWの「大谷焼の里スプリングフェスタ」、11月の「窯まつり」の実施や東京の全国伝統的工芸品センター常設展によりPRが行われた。 また、鳴門市地域雇用創造協議会実現事業を活用し、大谷焼のPRパンフの作成や大谷焼の新商品開発のための勉強会、先進地視察を行った。 さらに、塩・わかめ加工品など本市が誇る伝統的産業の製品についても、市が関連する各種キャンペーンにおいてPRを行った。		1,270	

No.94	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑥ ビジネスサポーター制度事業	様々な課題を抱える中小企業及び個人事業主、起業予定者に対し、専門的知識や経験を有する者（サポーター）を派遣することにより、経営基盤の強化や起業支援を行い、本市商工業の発展と活性化を推進する。	200	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	「なるとビジネスサポーター」については、市融資制度パンフレットへの掲載・配布などを通じて制度の周知に努めた。 鳴門市地域雇用創造協議会（市・県・商工会議所・商工会）が実施する「スーパービジネスサポーター派遣事業」（現役の専門家を市内企業や起業予定者に派遣する）では25社の利用実績であった。		—	

No.95	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 産業版出前市長室開催事業	産業分野ごとに、課題やその解決策について話し合う「産業版出前市長室」を開催し、市長・市幹部職員と事業者が意見交換を行うことにより、行政と事業者との相互理解を深め、より実効性のある施策に反映し、本市経済の活性化を図る。	106	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成23年度は各分野ごとに3回開催した。 【開催実績】 第1回（7月26日開催：保育所） 第2回（1月24日開催：商工会議所青年部） 第3回（3月30日開催：阿波踊り振興協会所属）		32	

No.96	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ	地域における様々な課題（社会福祉、環境保全、まちおこし、観光など）の解決を、地域住民自らが主体となり、地域資源を活かしながら、ビジネスの手法で取り組んでいくコミュニティビジネスを推進することで、地域の活性化を図る。	—	
	コミュニティ・ビジネス推進事業（地域経済の活性化）			
	担当課	商工政策課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市地域雇用創造協議会により、「コミュニティビジネス創業セミナー」（全5回）を開催した。セミナー終了後も引き続きセミナー講師を中心としたネットワークを形成した。	—	

【08 産業の振興と経営基盤の充実強化－(2) 商店街等の基盤強化】

(単位：千円)

No.97	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ	厳しい経済情勢を踏まえ、市内の需要喚起及び消費を促進するためにプレミアム付商品券を発行することで地域経済の活性化に寄与する。	5,000	
	プレミアム付商品券発行事業			
	担当課	商工政策課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成22年度同様、鳴門商工会議所が発行する「うすつく商品券」に10%のプレミアムを付け、発行総額1億円（額面1億1千万円）で実施し、経費の一部（500万円）を補助した。加盟店舗での予約販売を経て、7月2日に一般販売（6,176万円）を行い、即日完売した。短期間に経済効果を導くため、6ヶ月の使用期限（7月～12月）を設定して実施した。 最終実績：換金額1億963万7千円 （換金率：99.67%）	5,000	

【08 産業の振興と経営基盤の充実強化－(3) 企業誘致の推進】

(単位：千円)

No.98	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 重4-⑦	県内外の優良企業を「なるとソフトノミックスパーク」などへ誘致することにより、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上等を図り、活力あるまちづくりを推進する。	27,138	
	企業誘致推進事業			
	担当課	商工政策課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①「なるとソフトノミックスパーク」残区画のうち、1区画（D号地）に（株）ワイ・ジー・ケイの進出が決定し、残り3区画の分譲を目指した。 ②企業立地奨励条例について、用地取得から操業までの期間を3年から10年に見直した。 《「なるとソフトノミックスパーク」分譲等状況》 分譲区画：4区画 賃貸借区画：3区画 残区画：3区画	27,079	

【09 雇用の安定と勤労者福祉の向上－(3)勤労者福祉の充実】

(単位：千円)

No.99	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	離職退去者支援事業	派遣等の非正規労働者で解雇などに伴い社宅等からの退去を余儀なくされた離職退去者に対し、住宅確保に関する緊急支援を行う。	473	
	担当課	商工政策課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	離職退去者用に国家公務員宿舎（四国財務局所管鳴門住宅3戸／徳島財務局と連携）を確保するとともに、課に入居相談窓口を設置した。		－	

【10 農業の振興－(1)農業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.109	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑨ 農業担い手育成対策事業	認定農業者等の担い手の育成・確保や地域や関係機関との連携した農業生産者組織の育成等により、効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を占める農業構造を確立することで、本市農業の持続的発展を図る。	261	
	担当課	農林水産課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	認定農業者等の担い手の育成・確保や地域や関係機関との連携した農業生産者組織の育成等により、効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を占める農業構造を確立することで、本市農業の持続的発展を図った。 ①認定農業者の育成確保：平成24年3月時点で376件認定した。 ②営農意欲の高い農業者などへの支援を図るための相談活動を実施した。		－	

No.110	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑨ ブランド産地推進事業（農業）	本市農産物の更なるブランド化を図っていくため、JA等の農業関係団体等と継続的に生産・流通・販売振興について協議、検討を行いながら全国に向け確固たる鳴門ブランドを確立するため生産から流通、販売に至る事業を展開する。	1,109 最終事業費 (1,381)	
	担当課	農林水産課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	本市農産物の更なるブランド化を図っていくため、JA等の農業関係団体等と継続的に生産・流通・販売振興について協議、検討を行いながら全国に向け確固たる鳴門ブランドを確立するため生産から流通、販売に至る事業を展開した。 ①JAと連携した、農水産物のPR活動に取り組んだ。JA里浦（かんしょ：東京・横浜・広島）・JA大津（かんしょ・大根・れんこん・梨：神戸・大阪・京都・山口・広島・岡山・宮崎）延べ2事業主体・5品目 ②市内の産直、ブランド化イベント（鳴門らっきよの花祭り・鳴門ウチノ海新鮮市など）への開催支援を行った。		1,381	

No.111	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑨			
	農水産物起業促進事業	農水産物を生産・加工して販売するための事業を興すことで本市農水産業の新たな魅力を創造するため、起業に関する制度の説明や講習会等の開催により意識を促すとともに、補助事業等の事務手続きの支援を行うなど啓発に取り組む。	—	
	担当課	農林水産課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了・終了	相談窓口による起業・農商工連携事業等の相談を受け付けたが、具体的な起業の実現には至らなかった。	—	

No.112	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑨			
	農業後継者パートナー対策事業	農業・農村が持つ農業後継者問題の解決の一助とするため、農業後継者にふさわしいパートナーの紹介や出会いの場の提供を行う。	30	
	担当課	農林水産課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	農業委員との連携により「鳴門市農業後継者結婚相談台帳」への登録申請に向けた勧誘活動を行い、相談台帳登録者の中から意向の合う候補者を選定し、情報提供や意向打診を行うなど、パートナーの実現に向けて取り組んだ。 また、県が行う「きらめき出逢い交流事業」への参加案内をはじめ、関係機関との連携による農業後継者パートナー対策に取り組んだ。	—	

No.113	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑨			
	農業担い手育成対策事業 (新規就農者養成塾)	新たに本市で就農を希望する人や農業に興味のある人・法人等に対して広く就農機会や農地を紹介、生産に必要な知識等を指導、普及しながら幅広い分野より重層的に本市農業の担い手を育成・確保する。	—	
	担当課	農林水産課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	支援チームによる、新規就農者養成活動を行った。 具体的には ①農協・県等と連携した農業技術・経営に関する研修等 ②貸付(売買)希望農地の紹介、あっせん ③農業委員会事業との連携、連動(耕作放棄地対策事業、農業後継者パートナー事業) ④経営資金、助成制度、農業関連法の紹介、指導 市内の起業家より法人による農業生産を行いたいとの相談を受け、市公式ホームページで公開する貸付・売渡希望農地を紹介した。	—	

【10 農業の振興－(3)消費者の信頼の確立】

(単位：千円)

No.114	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑫	新鮮かつ安全、安心な市内農水産物を販売する場所や利用を促すための環境整備を図ることにより、市民一人ひとりが食の大切さを見直し、心身の健康を保ち、豊かな人間性を育めるよう、食育の一環として地元食材の市内での流通拡大による地産地消を推進する。	310	
地産地消推進事業				
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	各関係部局や関係機関と連携し、鳴門市食育推進計画に定めた施策を実施し、食育と地産地消を総合的かつ計画的に推進した。鳴門ウチノ海新鮮市等の産直市や食のワークショップなどを関係機関等と連携し取り組み、地元食材を題材とした食について考える機会を設け、地元食材の利用促進と食育を推進した。		300	

【10 農業の振興－(4)農業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.115	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑩	地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで効果の高い共同活動と、農業者ぐるみでの先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に実施する。	5,017	
農地・水・環境保全向上対策事業				
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	農業者、地域住民が一体となった各地域における11団体の活動組織において、農地・水・環境保全向上対策実施要綱に基づき、水路浚渫等の共同活動を実施するとともに、環境保全や生態系保全活動など新たな取り組みを検討する団体も見られた。		4,821	

【12 林業の振興－(1)緑豊かな森林の整備】

(単位：千円)

No.116	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
		市内全域で、農作物に対する野生鳥獣による被害が大きいため、引き続き捕獲檻および侵入防止用電気柵の設置をすすめ、農作物への被害防止と野生生物との棲み分け・共存を図る。	2,190	
鳥獣被害対策事業				
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	イノシシ用捕獲檻を5基(大麻地区2基、鳴門町地区2基、北灘地区1基)、サル用捕獲檻を1基(北灘地区)購入し、鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、設置・管理および駆除を実施した。 また、北灘町折野上田井地区においてイノシシの農業施設への進入防止用防護柵設置への補助も実施した。		2,161	

No.119	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	新	長期間整備されていない森林を適切な状態に保つため、必要な間伐事業を実施する。	1,250	
森林整備加速化・林業飛躍事業			最終事業費 (1,591)	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	北灘、大麻に所在している山林で、10年程度手付かずとなっていた箇所につき、所有者の同意を得て、森林組合等に委託し、間伐を実施した。		1,591	

【13 水産業の振興－(1) 漁業生産基盤の整備】

(単位：千円)

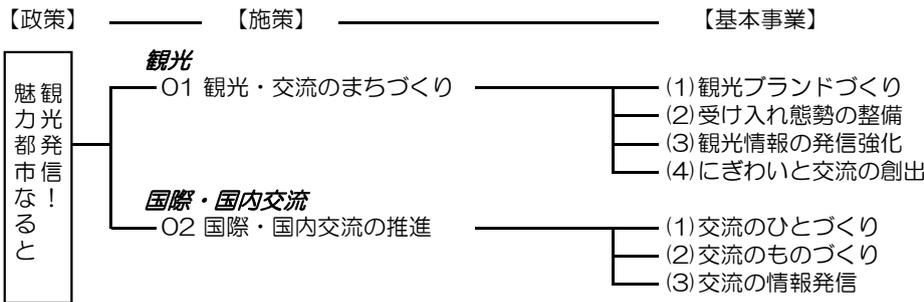
No.117	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-①			
	徳島県海面環境保全推進事業（掃海事業）	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、漁場の環境保全に努める為、小型底曳網漁船を使用して堆積物を引き上げ、可燃物は焼却処理、不燃物は廃棄物処理業者に引き渡し処理する。	3,450	
	担当課	農林水産課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徳島県北部底曳き網協会所属漁船により、播磨灘沖において海底に沈降している堆積物を除去、処理した。	2,873	

【13 水産業の振興－(2) 漁業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.118	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-②			
	ブランド産地推進事業（水産）	本市水産物の更なるブランド化を図っていくため、漁協関係者と連携し継続的に生産・流通・販売振興について協議、検討を行いながら全国に向け確固たる鳴門ブランドを確立するため生産から流通、販売振興に至る事業を展開する。	2,126	
	担当課	農林水産課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	本市水産物の消費促進及び販路拡大のため、新鮮な水産物の捌き方を生産者が直接指導する「旬の魚の捌き方教室」や、「鳴門わかめの料理教室」、県内外でのPR活動等を実施した。 また、北灘地区では、水産物の販路拡大に繋げるため、直販施設のポスター及びパンフレットを作成した。 さらに、本市の特産物である「鳴門鯛」「鳴門わかめ」「なんと金時」等の新鮮な魚や農産物・加工品等を販売し、消費者に対する安全・安心をアピールするため、農水産物フェアと軽トラ市を実施した。	1,593	

第2節 観光発信！魅力都市 なると



【O1 観光・交流のまちづくり-(1)観光ブランドづくり】

(単位：千円)

No.100	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑬ 阿波踊り振興事業	本市を代表する観光資源である「阿波おどり大会」について、鳴門駅西側特設演舞場や関連イベント等を充実させることにより、地域経済の活性化並びに観光ブランド化に取り組む。	9,188 最終事業費 (10,335)	
担当課：観光振興課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	昨年度に引き続き、人気アニメ「NARUTO-ナルト-」と連携し、西棧敷を「NARUTO-ナルト-西演舞場」と名付け、NARUTO-色に飾り付け、11日には声優も出演したイベントを実施した。また、7月8日～9月4日の間、鳴門地域地場産業振興センターでNARUTO等身大人形や特大タペストリーを展示し、グッズを販売する「NARUTOショップ」を開催するとともに、作成した書き下ろしポスター2種類の一般配布を行うなど、誘客を図り、阿波踊り期間中で65,000人の観光客で賑わった。		10,335	

No.101	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑬ 周遊モデルルート開発事業	魅力ある観光モデルルートの企画策定により、訪れる人が快適に本市で過ごせるよう滞在型観光を促進し、交流人口の増大を図る。	—	
担当課：観光振興課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	特色のある「観光周遊コース」を構築するため、農・漁業体験や「エステ・岩盤浴」などの女性向けサービス産業を活用した体験型観光プログラムを開発した。 これらの事業実施については、観光協会や地域雇用創造実現事業の滞在型観光促進事業と連携し進めており、大毛島地区で観光事業者の協力を得て、さまざまな観光資源を結びつけた体験型観光の「大毛島海岸通りわくわく体験」を開発した。		—	

No.102	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑬	市内の各観光地のブランド化を推進し、広域エリアからの更なる誘客を図る。世界遺産及び国指定文化財への登録を目指す取り組みを検討し、他部署や市民等の多様なアイデアや知恵を吸収しつつ、積極的に推進していく中で観光ブランド化を図る。	—	
	なると観光ブランド化推進事業（鳴門公園の世界遺産化に向けて）			
	担当課	観光振興課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「なると観光ブランド化庁内推進グループ会議」を中心に引き続き、鳴門公園の世界遺産化に向けた調査・研究を行った。 現在まで5回のグループ会議を開催するとともに、グループメンバーで鳴門公園地域のフィールドワークを行うことで、現状の確認を行った。 海峡をはさんだ南あわじ市と連携し、それぞれの市を会場に「国生みフォーラム」を開催した。	—	

【O1 観光・交流のまちづくり-(2)受け入れ態勢の整備】

(単位：千円)

No.103	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑬	観光客とふれあいながら、本市の観光資源を紹介・案内できる市民参加による「なると観光ボランティアガイド」を育成し、観光案内の要望に対応できる受入態勢の整備を図る。	300	
	観光ボランティアガイド育成事業			
	担当課	観光振興課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市観光協会と連携しながら養成講座を開講した。 現ボランティア会員（1期生・2期生・3期生・4期生）と協議・連携しながら、市民主体の観光ボランティア組織の組織力強化を図り、ガイドコースの設定や運営方法などについても市民協働のもと行った。 また、ボランティアガイド養成講座において、中国人観光客の受入態勢を充実するため、国際交流員を活用し、接客の基礎的な語学力の習得を図った。	300	

No.104	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑬	市西部を観光拠点としたサイクリングコースを設定するとともに、レンタサイクルの整備を進めることにより、交流人口や滞留時間の増加を図り、にぎわいを創出する。	248	
	レンタサイクル整備事業			
	担当課	観光振興課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了・終了	鳴門市ドイツ館において3台の電動自転車を配備し、レンタサイクル事業を実施し、アンケート調査を実施した。年間の利用者数は53人であった。	248	

【O1 観光・交流のまちづくり-(4)にぎわいと交流の創出】

(単位：千円)

No.105	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重4-⑬	3市4町及び徳島県で構成する「徳島ヴォルティスホームタウン協議会」により、徳島ヴォルティスを支援するとともに、スポーツ振興、地域の活性化並びに次世代を担う子供たちの夢を育て、県外との新たな地域間交流の創出のための場づくりを進める。	100	
	徳島ヴォルティスホームタウン連携事業		最終事業費 (670)	
	担当課：観光振興課			
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①四国ダービー開催時において、徳島ヴォルティスサポーター並びに愛媛FCサポーターが対決するイベント(綱引き)を開催した。 ②徳島ヴォルティス以外のサポーターに対し、当市に宿泊するために必要な条件等のアンケート調査を実施した。 ③JR鳴門駅前からボカリスエットスタジアムまでの約1.5kmの道のりを「ヴォルティスロード」に設定し、ホームタウンとして徳島ヴォルティスを応援する気運を醸成した。 ④徳島ヴォルティスのホームゲームにおける鳴門市民デーにあわせた秋の渦まつりやアウエー戦のバブリックビューイングを実施し、クラブと連携してサポーターや観光客を誘致した。	670	

No.106	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑬	鳴門市内または県内で開催される会議や学会、スポーツ大会等のコンベンションのうち、市内宿泊を行うものを対象として、開催支援助成金を交付し、コンベンション誘致を図ることで、市内への流入人口増及び地域経済の活性化を促進する。	900	
	コンベンション誘致支援事業		最終事業費 (910)	
	担当課：観光振興課			
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徳島県と県観光協会が推進するスポーツ合宿の誘致に連携して取り組んだ。また、広域連携を結ぶ各地でのコンベンション開催時には、それに付随する小旅行の地として鳴門が取り上げられるよう、積極的なPR等を行うことで、対前年度比増を目指した。	910	

No.107	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑬	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルートを設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。	1,033	
	瀬戸内四都市広域観光推進事業			
	担当課：観光振興課			
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	今年度は、震災の影響もあり国内に目を向け、瀬戸内四都市の文化芸術的な地域資源を掘り起こし、観光客の誘客に努めた。 四都市それぞれの特色ある建築物にスポットを当て、観光資源としてPRを行う「瀬戸内四都市アーキワークプロジェクト」として、チラシ・ガイドブックの作成やプロモーション活動を行った。 観光キャンペーンについては、瀬戸大橋・明石海峡大橋の2橋を利用する四都市周遊ルートへ誘客するため、九州圏における観光キャンペーンを行った。	1,007	

No.108	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	市民参加型イベント推進事業	既存イベントやアニメを活用した交流イベントの開催等新たなイベントの企画について実施検討を図るとともに、市内で開催される様々なイベント情報を集約し、PRを推進する。また、市民が企画実施するイベント等に対し支援策の検討を図る。	4,047	
	担当課	観光振興課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	アニメを活用した観光振興事業として、平成23年7月8日～9月4日まで鳴門地域地場産業振興センターにおいて、「NARUTOーナルトーショップ」を開設し、多くの市民が来場した。 平成24年3月24日・25日に「阿波えらいやっ ちゃっデーウオーク」を開催し、2日間で1,600人が鳴門市内をウォーキングした。 平成23年11月20日に「2011自転車王国とくしまライド in NARUTO」を開催し、462人が鳴門市内を自転車で走った。	3,036	

【O2 国際・国内交流の推進－(1)交流のひとづくり】

(単位：千円)

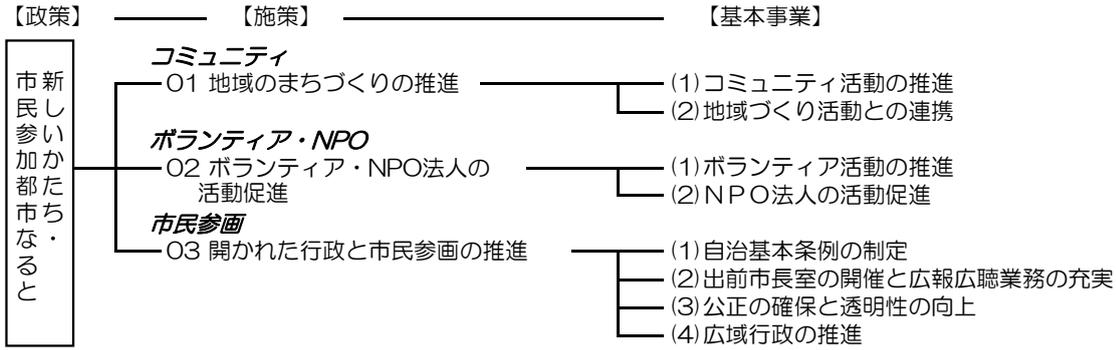
No.33	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑭			
	国際・国内交流推進事業	鳴門市とドイツ・リュネブルク市による姉妹都市盟約に基づく交流事業を推進するとともに、友好都市意向盟約を締結している中国・青島市及び会津若松市についても友好を深めるため、さらなる事業展開を推進する。	1,648	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①第19回鳴門市姉妹都市親善使節団（泉市長団長以下26名）をドイツ・リュネブルク市へ派遣し、市民交流を深めた。 ②中国湖南省張家界市との友好都市提携を締結した。 ③東日本大震災復興支援として、会津若松市を応援する鳴門市民の会を立ち上げ、支援金の送付や訪問で会津若松市を支援した。	1,420	

【O2 国際・国内交流の推進－(2)交流のものづくり】

(単位：千円)

No.34	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重4-⑭			
	ドイツ館活性化事業	ドイツ館でのイベントを実施することで、全国に情報発信するとともに、日独国際交流の進展を図る。	760	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第18回ドイチェス・フェストinなるとを開催し、ドイツ館を中心としたにぎわいづくりに努めるとともに、ドイツ古典舞踊団を招へいするなど、日独交流のさらなる進展を図った。	760	

第5章 分権社会に向けた新しい鳴門づくり
第1節 新しいかたち・市民参加都市 なると



【01 地域のまちづくりの推進－(1)コミュニティ活動の推進】 (単位：千円)

No.25	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-① マ重5-② コミュニティ・ビジネス 推進事業（地域活性化）	「地域の様々な資源を生かすことによつて、地域住民が主体となって自発的に地域の課題等に取り組み、やがてビジネスとして成立させていくことで、地域の活性化や住みよいまちづくりにつなげていく」というコミュニティビジネスの意義や手法を市民に周知・啓発する。	45	
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	コミュニティビジネスの先進事例として、市内のNPO法人JCIテレワークズネットワーク理事長による、実践に基づく体験談や具体的な活動内容についての講演会を開催し、市民に対し、コミュニティビジネスの立ち上げに向けたきっかけづくりを行った。	36	

No.26	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-① コミュニティ活動活性化 事業	地方分権時代において、地域住民による地域づくりを進めるため、地域住民の自治組織である地区自治振興会の果たす役割は重要となっており、「コミュニティ組織運営補助金」を交付し、各地区自治振興会の活動の活性化に向けて支援を行う。	4,204	
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	各地区自治振興会が、利用しやすく、さらなる地域の活性化に生かせるよう「コミュニティ組織運営補助金」を平成22年度に新設した「地域づくり事業活性化補助金」に統合することを検討した。	4,204	

No.27	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-①	地域住民が伝承文化を次世代に伝えていくことにより、コミュニティ活動や地域の活性化が促進されることを目的に、(財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ団体に対し助成する。	—	
	コミュニティ助成事業		最終事業費 (2,500)	
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容		計画通りできなかった理由
	計画どおり	地域の伝承文化を次世代に伝えるとともに、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的に、1団体に対して助成を行った。	2,500	

【O1 地域のまちづくりの推進-(2) 地域づくり活動の連携】

(単位：千円)

No.28	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-①	各地域の個性を生かした自立的、主体的なまちづくりを進める中で、「自分たちの地域は、自分たちが考え、自分たちがつくる」という理念のもと、各地区自治振興会による地域の実情に合わせた様々なまちづくり事業を支援する。	6,800	
	自治振興会連携促進事業			
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	各地区自治振興会は、地域づくり事業活性化補助金を活用し、地域の実情やニーズに合わせてさまざまな地域づくり事業を実施した。 事業活用における利便性の向上や事務の複雑さの軽減を図り、各地区の実情に合わせた地域住民による地域づくり活動を促進するため、地区自治振興会と連携して、「コミュニティ組織運営補助金」を「地域づくり事業活性化補助金」へ統合することを検討した。	6,800	

No.31	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	新マ重5-①	市民や事業者、行政等、多様な主体が協働し、公共的な分野を担うことを目的として、協働のあり方や推進方法についてのルール(仮称：鳴門市協働推進計画)づくりなどを行い、協働事業が拡大していく環境づくりを行う。	130	
	市民協働型社会推進事業		最終事業費 (142)	
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	自治基本条例の理念や内容を広く市民に周知するため住民説明会を開催するとともに、パンフレットを作成した。また、広報なるどで連載するなど周知に努めた。 市民との協働を全庁的に進めていくため、全職員を対象に条例研修会を開催した。また、庁内組織である「市民協働推進本部」を設置し、本市における協働事業の実態調査を実施するとともに、行政として、市民との協働にどのように取り組んで行くのか方針を定めた「市民との協働のまちづくり行政行動指針」を策定し、職場内研修も行った。	142	

【O2 ボランティア・NPO法人の活動促進－(2) NPO法人の活動促進】

(単位：千円)

No.29	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-② 市民活動支援事業	NPO法人設立等の支援のほか、ボランティアセンターの活動やボランティア団体への補助などを通して、社会貢献活動団体等への支援を図り、市民活動によるまちづくりを推進する。	1,733	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		市ボランティア連絡協議会や市自治振興連合会等と連携して、「市民活動交流研修会」を「うずしお福祉フェスティバル」と同時開催し、これまで以上に団体間の交流やボランティア団体・NPO法人と市民とのマッチングを図った。 市民活動支援センターにおいて、NPO法人設立やボランティアに取り組みもうとする市民への相談や情報提供など支援を行うとともに、利用促進のため広報等でセンターの周知に努めた。	1,733	

【O3 開かれた行政と市民参画の推進－(2) 出前市長室の開催と広報広聴業務の充実】

(単位：千円)

No.13	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ まちづくりフォーラム開催事業	市民と行政が一体となって地域の問題を考え、ともに将来のまちづくりを話し合う場を設けることで、市民とともに歩む市政推進の一助とする。	—	
担当課		企画課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		観光振興による地域活性化をテーマとして「地域活性・まちづくり・観光フォーラム」を開催し、「光を観せる技を教えます」と題した講演後、「鳴門が目指すべき観光のまちづくり」についてパネルディスカッションを行った。(参加者：175人、主催：鳴門市地域雇用創造協議会)	—	

No.9	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-④ 広報なると・テレビ広報充実事業	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、広報なると及びテレビ広報なるとをより一層、読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりに努める。	9,633	
担当課		秘書広報課		
進捗状況		平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「広報なると」で市政の特集などを紹介するとともに、平成23年5月号より、ユニバーサルデザイン文字を使用するなど工夫して、読みやすい紙面作りを行った。 テレビ広報で市の重要施策の説明や市民の社会貢献活動、市長が自ら挑戦する市長チャレンジなどを紹介するとともに、動画の特性を生かした番組を制作し放送した。さらに、地上デジタル放送への完全移行にあわせ、データ放送を利用した行政情報の発信を行った。	9,559	

No.30	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-④	市民と行政が協働し、住みよいまちづくりを進めるために、市長が各地域を訪ね、地域のかたの意見を聞き、市の取り組みや市長の考えを説明することにより、市民と行政が地域の課題等を共有するとともに、相互に理解を深める。	31	
	まちづくり出前市長室事業			
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成22年度と同様に、全地区共通のテーマである「地区自治振興会とまちづくり」及び地域ごとの課題について自由な意見交換を行った。 【開催地区】 北灘地区、瀬戸地区、板東地区、里浦地区、大津地区、堀江地区、中央地区	16	

【O3 開かれた行政と市民参画の推進-(3) 公正の確保と透明性の向上】

(単位：千円)

No.1	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑤	公正で開かれた市政の推進のため、情報公開の充実など、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、市の保有する個人情報保護するため、個人情報保護制度の適切な運用に努める。また、併せて公文書の管理に関する技術等の向上を図る。	744	
	情報公開・個人情報保護事務			
	担当課	総務課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	情報公開については66件、個人情報については職員採用試験結果21件の簡易開示を含む24件の開示請求に対し、開示等を行った。また、平成22年度から継続案件となっていた情報公開制度における異議申立2件を審査するにあたり、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、答申を出した。	705	

No.14	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	第六次鳴門市総合計画策定事業	市の目指すべき方向を実現するための施策を明らかにし、総合的、体系的かつ計画的な新たなまちづくりの基本指針となる第六次鳴門市総合計画を市民の参画などにより策定する。	2,749	
	担当課	企画課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了・終了	まちづくり出前市長室や産業版出前市長室、パブリックコメント手続きなど、様々な市民参画の機会を得ながら、庁内の検討組織である「総合計画策定委員会」や、学識経験者、各種団体の代表者及び公募市民などで構成した「総合計画審議会」などにおいて、検討・意見集約を行い、今後10年間のまちづくりの方向性を示す「第六次鳴門市総合計画」を策定した。	2,485	

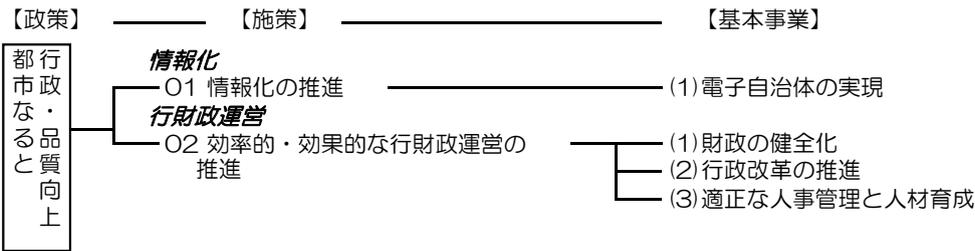
No.15	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑥	限られた財源の中で効果的・効率的な行政運営を推進するため、行政評価制度を充実させ、外部評価の導入について検討を行い、評価制度の再構築に向けた制度設計を行う。	3,485	
	行政評価推進事業			
	担当課	企画課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	総合計画に基づく事務事業を中心に、57の事務事業を選定し、内部の視点による評価を行い、各事務事業の方向性を示すとともに、評価結果を市公式ホームページなどで公表した。 また、評価対象事業のうち8事業については、外部有識者で構成した外部評価委員会において、外部の視点による評価を行うなど、行政評価制度の再構築を図った。	2,984	

No.10	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑥ 市民政策提案制度事業	市民参画による行政の推進を図る観点から、市民の提案を市政に反映させることを趣旨とした市民政策提案制度「市民提案制度」を実施するとともに、市民協働型の事業提案についても検討する。	10	
担当課		秘書広報課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	市民提案制度の充実として、自治基本条例が制定されたことから、市との協働事業について市民提案を募集し、優秀な提案の事業化に取り組んだ。また、未来を担う中学生・高校生からの提案をあわせて募集した。		10	

No.20	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 予算編成過程公開事業	限られた財源を重点的に予算措置せざるを得ない財政状況であることを市民に理解していただくとともに、本市にふさわしい予算の姿がどのようなものかを市民に考えていただく機会とするため、予算編成過程の公開など、わかりやすい財政情報の提供に努める。	-	
担当課		財政課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	予算編成過程を可能なかぎりタイムリーに公開するとともに、その他の財政情報についても、他団体の事例等も参考としながら、よりわかりやすい情報提供について検討を行った。		-	

No.165	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	新 常任委員会映像配信事業	現在、本会議及び予算決算委員会について実施しているインターネットによる映像配信を、新たに常任委員会にまで拡大し、市政に関する情報公開を進めます。	7,152	
担当課		議会事務局		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	委員会室に映像配信機器を設置し、平成23年9月から常任委員会の映像配信を開始した。		6,645	

第2節 行政・品質向上都市 なると



【O1 情報化の推進—(1)電子自治体の実現】

(単位：千円)

No.2	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑦ 電子申請等共同受付システム構築事業	市民に対する行政上サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出システムを確立する。	842	
担当課：総務課				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	各課と協議し、電子化する手続を増やすことに努めることとし、大腸がん検診やふるさと納税といった手続を電子化した。		727	

No.3	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑦ 重5-⑨ 入札改革推進事業	発注の透明性の向上、競争性・公平性の確保を図るため、工事等は電子入札を引き続き推進するとともに、公募型指名競争入札について試行する。また物品等については事業者登録制による応募型指名競争入札を本格運用する。	2,786	
担当課：契約検査室				
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<電子入札> 本格運用を継続した。 <制限付一般競争入札の試行> 従来型の指名競争入札のほか制限付一般競争入札を試行した。 <物品等の入札> 物品や役務の応募型指名競争入札の本格運用を実施した。		2,669	

No.7	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑦ 地方税電子申告・審査システム導入運用事業	地方税法の改正を受け平成20年度に審査システムを導入し、平成22年度は国税連携に対応した課税申告システムを整備した。今後も課税事務体系の確立、税務資料の電子化を目指し、窓口の待ち時間短縮など、市民サービス向上を図る。	4,922	
担当課：税務課			最終事業費 (5,197)	
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了・終了	課税確定後における市民等からの問合せに対し、申告書検索等に要する時間が短縮され、速やかに対応できるようになり、サービスの向上が図れた。 平成23年11月からの課税支援システム（分散サーバー）の導入により、庁舎内のみならず、庁舎外での申告受付が可能となり、1件あたりに要する申告時間が軽減された。		5,197	

No.11	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑦ 電子自治体情報化戦略推進事業	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第4次なるとe-プラン」を策定し、情報システムの全体最適化等を図る。	—	
担当課		情報化推進室		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	鳴門市情報化計画「第3次なるとe-プラン」に沿って、情報化推進施策を着実に図るため、課税支援システムの導入による庁外での申告受付や申告時間の短縮、母子医療システムの追加による受給者証の発行処理の円滑化や、住民基本台帳法の一部改正に伴う住民基本台帳システムの改修を行った。 また、鳴門市情報化計画「第4次なるとe-プラン」の策定を行った。		—	

【O2 効率的・効果的な行政運営の推進－(1)財政の健全化】

(単位：千円)

No.8	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑧ 市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保及び税負担の公正・公平性を確保するため、各種税務調査を徹底し、課税客体の適正な把握に努めるとともに、「徳島滞納整理機構」と連携しつつ滞納整理・滞納処分を進め、さらなる市税徴収率の向上に努める。	13,883	
担当課		税務課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徴収嘱託員による臨戸徴収をはじめ、様々な取り組みを実施した。また、高額・悪質滞納案件である42件については、徳島滞納整理機構に移管した。 徴収率は、全体90.7%、現年98.4%、滞納繰越11.0%で、昨年と比べると1.4%上昇した。		12,185	

No.18	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑧ 財政健全化推進事業	本市の財政状況、財政構造上の課題を正確に認識し、補助金、負担金の整理合理化等の経費縮減を含めた中長期的な視点による持続可能な財政運営を行うための指針となるべき計画を策定し、計画に則った財政運営を行う。	—	
担当課		財政課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	スーパー改革プランの推進や適切な執行管理などを実施することにより、実質収支の黒字・次世代負担の軽減・基金残高の確保について、健全化目標を達成した。 また、バランスシートや行政コスト計算書等を広報紙及び市公式ホームページで公表するなど、わかりやすい財政情報の提供に努めた。		—	

No.16	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 「ふるさと納税寄附金」等周知・拡充事業	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるよう、わかりやすい「寄附金制度」の確立を図る。	63	
担当課		財政課・企画課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成23年度から、年間5千円以上ふるさと納税寄附金をいただいた方へ、記念品（鳴門わかめ）を送付するとともに、寄附金の一部を活用し事業化を進め、その用途状況を市公式ホームページで公開した。 また、市公式ホームページのふるさと納税に関するコーナーをリニューアルするとともに、PR用チラシを作成し、県人会などにおいて配布するなど、制度の周知に努めた。		34	

No.79	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	重5-⑧ 市営住宅家賃滞納整理事業	市営住宅の家賃滞納処理をすることで、市営住宅使用料収入の収入未済額を減少させるとともに、入居者間の不公平感の解消を図り、健全な住宅運営を実施する。	1,280	
担当課		まちづくり課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	文書や電話、訪問による催促の結果、現年度、過年度とも一定の収納率を確保できた。結果、訴訟の提起には至らなかった。 現年度：96.24%（目標93.87%） 過年度：18.83%（目標18.31%） 全体：70.48%（目標68.10%）		-	

【O2 効率的・効果的な行政運営の推進－(2)行政改革の推進】

(単位：千円)

No.4	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ 重5-⑧ 定員適正化事業	市民100人に1人の割り当てを目標とする正規常勤職員数の削減に取り組み、行政運営の簡素・効率化等を推進するなかで、効果的な公共サービスの提供ができるよう臨時職員や嘱託、再任用職員等の活用をバランスよく行い、職員数の適正化への取り組みを進める。	-	
担当課		人事課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	採用計画に基づく適切な採用人数を決定し、臨時的任用職員や嘱託員、再任用職員などの活用により計画的な職員数の削減を図った結果、平成23年4月1日の全職員数712人から平成24年4月1日の665人へと47人の削減を行った。		-	

No.5	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑨ 組織・機構の簡素合理化事業	幹部職員の大量退職や職員数の削減に対応するとともに、国の諸制度の改変や地方分権の推進状況の動向を踏まえ、本市の財政健全化や市民ニーズに迅速で的確に対応できる簡素で機能的な組織体制を構築する。	—	
担当課		人事課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>①東日本大震災を契機とした危機管理体制の充実を図るため、危機管理局を企画総務部内に新設し、従来の危機管理室を、新たに設置する企画総務部危機管理局の課として再編した。</p> <p>②中国友好都市等との交流の積極的な推進や、商工・観光・農林水産業分野の連携強化を図るため、商工観光課を商工政策課と観光振興課の2つの課に再編した。</p> <p>③鳴門工業高等学校と県立鳴門第一高等学校が統合され、県立鳴門渦潮高等学校が新設されたため、組織として廃止した。</p> <p>以上の組織・機構の見直しを行うことで、機能的な組織体制を整備した。(7部1企業局40課体制)</p>		—	

No.19	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑨ スーパー改革プラン推進事業	「スーパー改革プラン」に掲げた取り組み項目を着実に推進し、その進捗管理を通じて、財政健全化と市民サービスの向上に向け、公営企業も含めた、一体的な行財政改革を推進する。	—	
担当課		財政課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>具体的取り組み項目を推進するため、「行政改革推進本部会」及び「行政改革推進検討部会」において進捗管理を行い、平成22年度実績及び平成23年度計画を取りまとめた。</p>		—	

No.12	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑨ 「市民参加型事業仕分け」実施事業	事業の必要性や事業見直しの方向性を見いだす手段として、市民や学識経験者等参加のもと、公開の場で議論をし、行政資源の有効活用を図るほか、事業に対する説明責任を果たしながら、職員のさらなる意識改革等を推進する。	877	
担当課		企画課		
進捗状況	平成23年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>事業仕分けを、市民参加の外部評価として行政評価に位置付けるとともに、市民参加の機会を拡大するため、新たに市民判定員制度を導入するなど、事業の再構築を図った。</p>		—	

No.129	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	水道事業経営基盤強化推進事業	「水道ビジョン」「中期経営計画」を踏まえ、設備投資の着実な実施等を含む抜本的な経営基盤強化への取り組みを進める。	—	
	担当課	水道事業課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市水道事業中期経営計画「主要施策」「設備投資計画」ほか経営基盤強化への取り組みを図った。	—	

No.130	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	市営バス経営整理事業	平成24年度末で公営企業としてのバス事業から撤退し、新しい公共交通体制へスムーズに移行できるよう、現在の市営バス事業について、必要最小限の生活交通は確保しながら段階的に事業整理を行う。	—	
	担当課	運輸事業課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①運輸事業基本計画の最終報告書作成及び報告。 ②運輸事業整理年次計画の実行。 運輸局及び県へ路線廃止の手続き等（市内循環線） ③事業廃止に伴う職員の処遇等について、労働組合との協議や職場説明会等の開催。	—	

No.132	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ			
	競艇事業経営基盤強化推進事業	景気低迷やレジャーの多様化など厳しい経営状況に置かれている鳴門競艇を将来にわたって、持続可能で健全な経営が可能な企業として生まれ変わらせるために策定したアクションプラン（実施計画）に基づき、戦略的な経営改善等に取り組む。	—	
	担当課	競艇企画管理課		
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	ボートレース鳴門経営改革アクションプランに基づき、早期に実施できる項目から前倒しして実施した。 ・ホームページリニューアル・折込チラシ導入・電話投票高額購入者向けのキャンペーンの実施・外向発売所の拡張・薄暮レースの実施・スポーツ報知全国版への番組掲載 ・特別ゲストルームでのイベント実施・観光事業との連携・ボートピア土佐運営の私人委託・職員数削減・無料バス路線の見直し・小規模場外発売所（オラレ）等の新規設置検討	—	

【O2 効率的・効果的な行政運営の推進－(3)適正な人事管理と人材育成】

(単位：千円)

No.6	事務事業名	事業概要	H23年度事業費	備考
	マ重5-⑩ 職員人材育成研修事業	職員削減の中でも、より良い行政サービスが提供できるよう「鳴門市人材育成基本方針(第2次)」に基づき、経営資源としての人財の重要性を認識し、直面する行政課題・政策課題に自主的・積極的に取り組むことができる人財を育成する。	3,882	
	担当課：人事課			
	進捗状況	平成23年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「平成23年度研修概要」に基づき、各種研修を実施し、市主催研修としては、市民サービス向上のため接遇研修、メンタルヘルス研修、ハラスメント対策研修や、管理職を対象にリスクマネジメント研修等を実施した。 階層別研修については、県自治研修センターにおいて実施したほか、専門的な知識や能力の向上を図るため、市町村アカデミー・国際文化アカデミーへ11名、自治大学校へ1名、四国地方整備局へ1名をそれぞれ派遣した。	3,425	